大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

昭和十一年四月十九日　新京日日新聞　（日曜日）　第四千七百四十九號　（一）

新京日日新聞　夕刊　四月十八日

本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

御親書始め對外關係文書の御稱呼は
爾今『天皇』と記させ給ふ
山縣式部職外事課長謹話

【東京國通】御親書を始め對外關係の文書に御記載の御稱呼は從來列國皇帝と御同樣「皇帝」と記させ給ふたが、此程宮内省、内閣、外務省と協議の結果「天皇」と稱し奉り列國は皇帝と稱せられる事になり御裁可の上御自訂あり既に實施せられた、御稱呼は帝國に於ては往古から天皇と尊稱し奉り、憲法にも明かに示されて居るところで殊に國體明徵の徹底を期して居る折柄明治天皇を明治大帝と尊稱し奉るも如何かと恐懼深慮申上げて居る向きもある程で、これにて御稱呼は從來皇帝と御記載あらせられた御親書を始め外務省關係文書中條約文、條約の御批詢文、條約締結其他全權委任狀、大公使信任狀、解任狀、領事及び名譽領事御委任狀、御認可狀、外國大公使信任狀及び解任狀に對する御答翰、宮中諸儀式の際外人に對する御召狀等總て國内同樣日本國天皇（御名）と御記載あらせられることになつた、右に就て山縣式部職外事課長は謹んで語る

日本に於ては皇帝と稱呼し奉るより天皇と申上げるのが當然の御事でありますから御改めになつたのであり、天皇に對し奉り諸外國が皇帝又は天皇の孰れを稱呼し奉るかは列國に於て決定する事でこれは日本から外國に對する場合を御定めになつたものと拜察申上げて居ります

交驩に親善の實擧げ 池冀東使節歸國
王道樂土の精神を具現せん
離京に際し感想を語る

冀東政府最初の遣滿使節池宗墨氏一行は十五日晴れの入京以來日滿關係各方面と交驩、充分親善の實を擧げ日滿支三國親善の重大使命も果したので十八日午前九時發はとで歸國 張外交部大臣、大橋外交部次長、板垣參謀長、丁實業部大臣、筒井宣化司長外日滿官民多數に見送られ驛頭左の如き感想を述べた

この度遣滿使節として來京以來王道樂土を眼のあたりみることが出來王道樂土の精神を充分に知る事が出來ました、歸國後はこの意義深き體驗を基礎とし冀東政府領内にもこの王道樂土の精神を充分具現したいと考へて居ります、在京中各方面より示された熱誠なる御歡迎に對して深く感謝致します

滿洲、冀東相互條約
滿洲國側も歡迎

冀東政府は今回滿洲國政府に池使節を派遣し張外交部大臣に對して書翰を手交し、その文中に於て冀東政府は將來政治上防共の必要に應じ或は民生の利益のため滿洲國政府との間に相互協定を締結し度き旨を切望してゐるが、右に對し滿洲國側では冀東が滿洲國と接壤し脣齒輔車の關係に在りしかも王道を宣布し共禍を防止し日滿支提携して東洋和平を確立せんとするその根本義に於て滿洲國々是と相合致するのでその切望するところの滿洲、冀東相互協定締結は寧ろ歡迎するところであつて外交部では目下協定締結に就き種々考究中である、冀東政府に對する答禮使派遣後に於て兩政府間に具體的交渉が爲される模樣である

右回答内容は頗る妥協的のものと解される

支那の第二次抗議
ソ聯近く回答

【モスクワ十六日發國通】ソ聯政府はソ蒙相互援助條約に關する中國政府の第二次抗議に接し過般愼重檢討を加へた結果第二次回答を中國政府に通達するに決定した

滿洲國の發展は羨望の至り
―池冀東專使放送―

冀東政府專使池宗墨氏は十七日午後零時卅分より電々會社放送局から全滿に向つて約卅分放送終つて長谷川局長の説明で社内施設を見學し、一時廿分辭去した、放送内容左の如し

今回私共は中華民國冀東防共自治政府政務長官殷汝耕氏の命によりまして滿洲帝國と修交の爲に參りました、滯在僅かに數日ばかりの間でありましたが、所謂王道樂土の現實の姿に接しまして實際が南支の各新聞紙に報道せられて居りますところと全然正反對であると云ふことを發見し得まして、衷心頗る愉快に感ずるのであります、殊に諸般の建設は超速度の進展を示し到る處新興氣分の漲きつて居ると云ふ事は、偏に皇帝陛下の御統治に對しまする御精神に依るのは勿論でありますが、大日本帝國の指導の功績も亦沒すべからざるものと存ぜられますので、只管驚歎して居るところであります、顧るに中華民國は久しく國民黨の暴虐政治に苦しめられ、就中戰區は殊に激甚を極めました、殷長官は「天下興亡匹夫有責」の大義に基き二十二縣民衆の要請に從ひまして、昨年十一月廿五日防共自治を宣言し政府を組織し斷然南京政府との關係を脱し、人民を水火の中より救つたのであります爾來四ケ月有餘になりますが區域内の人民は非常に之を喜び諸般の建設もまた進捗中であります

斯くて疲弊し切つた戰區を繁榮ならしめ、輝かしい樂土の世界に改造し、以て民衆の福祉と東亞の和平の爲に貢獻したいと存じて居る次第であります

斯くの如くに、彈丸の如き狹小の地を以て、屹然として獨立し、且歩一歩發展の途を辿る事を得ましたのは、偏に友邦日滿兩國の正義に仗るところで、その御後援と御輔導の結果と存じます

今や防共自治の掛麾はハイ然として北支のみならず、中國四百餘州にも瀰漫せんとしてゐるのであります

歐洲各國の歴史に徴しまするに革命政府の成立は、大抵、友邦の援助を受ける先例がありまして、これには何等非難するの點はないのであります

滿洲帝國の建國は僅かに五年に過ぎませぬが然かも良くその王道善政の成果を收め、全國の人民亦普く其恩澤に浴して居りまして、この王道の發展狀態は丁度孟子の所謂「天下仕者皆欲立於王之朝耕者皆欲耕於王之野商賈皆欲藏於王之市行旅皆欲出於王之塗天下之欲疾其君者皆欲赴愬於王」の狀態に當ります、右の如く、滿洲帝國王道政治の成績と、日滿合作の效果とは實に偉大なるものでありまして、これ本使の羨望措く能はざるところであります

人類は、相互親愛するにより社會國家を形成するものでありまして、人といふ字には相互依頼するの意味が含まれて居るのであります

從つて、近世歐洲に於る民族の利害を同ふする國家は凡て一ブロックを結成してその繁榮を保持せんとして居るのであります、日、滿、支の三國は同文同種であり、且つ利害關係は最も密接でありますから今後、共存共榮の大義に基き東亞の和平を維持し、人類の福祉を圖らなければならないのは勿論でありまして本使の衷心より冀求するところ亦、この點に他ならないのであります

終りに臨み今回本使一行の來訪に際し、日滿兩國官民より熱誠なる歡迎を賜り深く感謝の意を表する次第であります

伊に再考を促し 即時休戰を慫慂す
佛國政府の妥協案

【ジュネーヴ十七日發國通】フランス代表ポール・ボンクール聯盟相は十七日午前イタリー代表アロイヂ男と會見、フランス政府の妥協案を提示しイタリーの再考を促した、ボンクール佛代表の提案したフランス政府の妥協案はイタリーの即時休戰を慫慂したもので内容左の如し

フランス政府は現下の歐洲政局に鑑み此の際イタリーが即時對エ休戰を受諾するのが至當であると思惟する蓋し今直ちにイタリーが戰闘行爲を中止することになれば之が齎らす道義的影響は甚大なものであり、各國輿論を一變せしめ目下進行中の伊エ和協工作を容易ならしめるであらう

これに對しアロイヂ男は一應訓令を仰ぐ旨確約したが、同時にイタリー政府の受諾し難いものありとの强硬意見を吐露したものと見られて居る

三井の停年で 動く人々

【東京國通】三井合名では停年制を實施するに至つたが停年制にぶつかる人には池田成彬、南條金雄（常務理事）、米山梅吉、牧田環（參與理事）、武村貞一郎、平田篤次郎、藤井市三郎（理事）の諸氏があり、他に使用人約二十名、參與四名があるが業務上必要と認められる場合には適用年限を延長する事になつて居るので實際には右全員の辭任を見るには至らないとみられる、筆頭理事の池田成彬氏、參與理事の米山梅吉、牧田環氏の辭任は確定的であり武村貞一郎、平田篤次郎、藤井市三郎氏中一名を除いて外は辭任するべく南條金雄氏は池田成彬氏の後を襲ひ筆頭理事に昇任する事となつた、尚相談役の有賀長文、福井菊次郎、益田孝三氏は留任と決定して居る三井銀行取締役會長の菊本直次郎氏の辭任は殆んど確定的であり常務取締役今井利喜三郎氏も當然辭任する事となるので菊本氏の後任には常務取締役萬代順四郎氏が昇任する事とならう

二・二六事件の全貌
特別議會で陸相説明
＝十七日閣議で正式決定＝

【東京國通】十七日の定例閣議に於て政府は今回の二・二六事件の全貌を來るべき特別議會に説明すべきや否やを附議した結果寧ろこれを積極的に兩院に説明することが人心安定の所以であるといふ結論に到達したので特別議會では首相、外相、藏相三大臣の施政演説終了後寺内陸相より右事件に就き説明を行ふことに正式決定した

滿洲國辭令

四月十四日附滿洲國辭令は左の如くである

興安北省公署總務科長　雙海
同經理科長　篠定
同保衛科長　明善
免官（各通）

來栖大使 大橋次長訪問

來京中の來栖駐白大使は十七日午後三時外交部に大橋次長を訪問、次長室に於て筒井通商司長、松島實業部農務司長、伊藤財政部文書科長を交へ滿獨、滿白貿易調整に就き約三時間に亘り種々意見の交換を爲し六時過ぎ辭去した

赴哈一日延期

十八日午前八時飛行機でハルビンに向ふ豫定であつた駐白大使は都合により豫定を變更し十九日午後一時四十五分新京發飛行機で赴哈する事となつた、尚本日は午前十時中銀を、午後三時には軍司令部に板垣參謀長を夫々訪問する筈

軍司令官 在京部隊巡視

植田軍司令官は十八日午前九時より昨日に引續き南嶺部隊衛戍病院等の巡視を行つてゐるが、午後三時半には終了の豫定である

川口中尉等の死體正式受領
十七日午後六時十分

關東軍發表―川口中尉外兵二名の死體は我方の交渉に依り昨十七日午後六時十分正式受領を終へた

人事往來

▲池宗墨氏（冀東政府遣滿使節）以下五名、十八日午前大連へ
▲王克振少將　同吉林へ
▲升重兵衛氏（朝鮮羅津港株式會社）十八日午前ハルビンへ
▲長尾光之助氏（滿鐵）同市内へ
▲松尾梅雄氏（本溪湖煤鐵公司）同本溪湖へ
▲松田省三氏（滿洲棉花協會）同奉天へ
▲中川正氏（滿鐵）同吉林へ
▲藤岡一齊氏（東拓技師）同大連へ
▲小柳重憲氏（實業）同來京　國都ホテル
▲田中重二氏（東亞土木）同
▲竹中生道氏（啓源鑛業）十七日午後同
▲山本源太郎氏（南滿鑛業）同
▲磯部健一氏（請負業）同
▲太田民五郎氏（釀造技師）同開原へ
▲辛島寛太氏（紡績會社重役）同遼陽へ
▲增谷憲信氏（富士洋行）同奉天へ
▲栗原卯三助氏（金福鐵道會社）同大連へ
▲三溝又三氏（滿鐵）同
▲川村龍雄氏（大連汽船）同奉天へ
▲加藤敏彦氏（同）同大連へ
▲土肥隆氏（榊谷組）同
▲田中清藏氏（商業）同吉林へ
▲宮原利男氏（滿鐵）同大連へ
▲西澤勇次郎氏（商業）同來京　名古屋ホテル
▲萬代一太郎氏（請負業）同
▲岩崎源治氏（奉天郵便局長）同
▲寺井利惠氏（市公署官吏）同
▲佐藤正俊氏　同
▲篠原吉丸氏（滿鐵）同
▲河崎忠郎氏（陸軍大佐）同
▲奥田保郎氏（會社員）同
▲直繩俊氏（同）同
▲馬込豐熊氏（軍屬）同
▲高松佐平氏（會社員）同
▲西垣久實氏（教師）同
▲宮副彦四郎氏（會社員）同奉天へ
▲横山幸平氏（同）同ハルビンへ
▲北川清氏（商業）同奉天へ
▲茂森唯士氏（通信社員）同大連へ
▲竹淵信二郎氏（大林組）同朝鮮へ
▲村上英四郎氏（丸善インク會社）同奉天へ
▲宮本九郎氏（大林組）同大連へ
▲赤木英道氏（滿鐵）同來京　ヤマトホテル
▲山川智雄氏（三井物產）同
▲栗山茂氏（外務省條約局長）同
▲渡部信濃太郎氏（外務省官吏）同
▲除程九氏（大同酒精社長）同
▲長永義正氏（大連商工會議所理事）同吉林へ
▲金井清氏（會社員）同大連へ
▲安岡幸雄氏（永順洋行）同市内へ
▲森山總次郎氏（會社員）同大連へ
▲岩井豐治氏（國產電氣）同
▲佐藤庄四郎氏（哈市領事）同ハルビンへ
▲森脇幸二氏（滿鐵）同
▲荒井綠氏（官吏）同奉天へ
▲宇佐美珍彦氏（奉天領事）同
▲粉谷秀夫氏（安東領事）同安東へ
▲宮澤惟重氏（滿鐵地方部長）同大連へ
▲鹽澤關東局警備課長　同

團體

▲大分縣立中津商業生六十七名　十八日午前七時三十分奉天へ

乳房ある悲み
（續上演上映）
中西伊之助 作　泉武久 畫

（六十）輝かしき招宴（七）

『それはもう、さうして頂けば結構ですわ、では近い中にお會ひ下さるんですのね？』

さ華代子は少女のやうに瞳を輝かした。

『え、お會ひしませう』

『まあ嬉しい、父はどんなに喜ぶでせうね、では私その日は早くからお邸へにまゐります』

『はあ、ありがたう』

そこへ、新しく雇入れた書生がはいつて來た。

『あの、喬さまが榊原さんといふ方をつれて來られましたが、お會ひ下さいますかと伺つて來いといつてゐられます……』

『あ、すぐ會はう、應接間に待たしておけ』

と齊が答へた。

書生は出て行つた。

さ、華代子はチラリと玉汝の顏を盗み見た。玉汝は赭くなつた。

『榊原つて方に、どんな御用がございますの？』

さ、華代子はまた玉汝を盗み見しながら齊にきいた。

『父の傳記を編纂して貰ふので一寸會ひたいんですがね、私と喬の共著にしたいと思つてゐます』

『まあね、それは結構ですね、お父さまきつとお喜びになりますわ』

『もつとも父は社會的の人物ぢやありませんから、傳記を著したつてほんの親族や故舊に寄贈するだけですが、伯父には序文を書いて貰ひたいと思つてゐるのです、おかへりになつたら私がさう申してゐたつていつて下さい』

『申しますわ、それをあの榊原さんにお頼みになるのですか？』

『え、喬が推薦してゐますから、他に一寸適任者が見つからないのです』

『適任ですわ』

『あなた御承知ですか？』

『え、一度會つたことがありますの』

さ、彼女は玉汝を見た。玉汝はゐたたまらなくなつて、二人をのこして部屋を出てしまつた。

『は、はあ、さうですか、私はその方のことはよく知らないんですが、その榊原といふ人は、うまい文章を書くさうですね？』

『え、文章家ですの、でも、文士なんてものは、それはよく御注意なさらないと、良家の家庭に近づいて、あまりよくないことをするものですよ……』

『さうですか、あの榊原つてのはそんないけない文士ですか？』

『いゝえ、あの人はどうだか存じませんが――つまり世の中の文學かぶれのした若い女が誘惑され易いのですわねえ……』

『そんな話をよくききますね、困りましたな、あの男もやはりその文士でせうね？』

『さうですわ、だから十分御警戒なさらないとね』

『相手が喬の友人ですから、どうせ信用はできませんが―しかしまあ會つてみませう、へんな奴だつたら斷つてやりますよ』

『さうなさいましよ、でないと、どんな間違ひが起らないにも限りませんわ』

『ありがたう』

齊は出て行かうとした。

『あなた、お眼をどうなさいました？』

『え、自動車の窓があいてゐましてね、ゴミがはいつたんです、どうもコロコロして痛くて困つてゐるんです』

『いけませんは、私、取つてあげますわ、こちらへゐらつしやい』

『さうですか、ありがたう』

齊は素直に、窓の明りのさす方へ顏を向けた。華代子は齊の兩頰を自分の右手で抱くやうにして自分の顏を相手に近づけて、

『あの、指ては毒なんですのよ、だから一寸失禮しますわ……』

さいひながら、充血した男の眼へ貪る樣に自分の唇をつけた。

新京中學寄宿舍に傳染病三名發生
猩紅熱、天然痘、赤痢 傳染系統は不明

新京中學校寄宿舍生第二學年四組宇土弘君（吉林出身）は去る十日發熱滿鐵醫院で診察の結果猩紅熱と確診新京醫院分院に隔離され寄宿舍、校舍は大消毒を行つて騷いでゐる矢先去る十五日又もや寄宿舍生第二學年三組池田澄夫君（四平街出身）前日まで平常と變りなく登校し十五日に發熱天然痘と確診患者は隔離すると同時に寄宿校舍の大消毒二三學年は二月末既に種痘したので新入生並びに轉入生には一齊に十五、十六の二日間種痘をなした、次で十四日から發病休校中であつた寄宿舍生同第二學年一組增田一郎君（圖們出身）は十六日になつて赤痢と判明直ちに分院に隔離された、以上三名の舍傳染病患者はいづれも第二學年で前年度から寄宿舍には入つてゐる生徒で三月の休暇中各々親元に歸つて四月二日の晩元氣な顏で歸校入舍した生徒でその後外泊、暴飲暴食をやつたやうな形跡もなくその傳染經路も判明しない

申譯けない 賀茂中學舍監語る

寄宿舍から傳染病三名を出した新京中學校舍監賀茂教諭は語る

わづかの間に三名の傳染病患者を出したことは誠に申譯ありません、家庭や舍生の父兄方の御心配の程お察しします、早速患者は隔離すると共に大消毒、種痘も施したし今のところ蔓延の恐れはないと思ひます、いづれも傳染經路が判らず心當りも全然ないと申してゐます、何を申しても皆さまをお騷がせして相濟みませんでした

縣人會で競爭の日滿凧揚げ大會
長崎、新潟、高知最も力瘤

國都最初の催したる天長節奉祝日滿凧揚大會は俄然人氣を博し續々國體個人の申込みあるが中でも長崎縣人會では長崎式の大凧二十五組を揚げて凧合戰をなし一方新潟縣人會では五十疊敷の大凧をあげ約三百人の人達が陣笠太鼓法螺貝を吹いてはやし立て新潟獨特の大凧揚を見せやうと目論み高知縣人會では財政部下川氏らが主となつて凧の尾に五色の吹流しをつけた土佐式の二十五枚張りの大凧二十を注文しあつと云はせやうといふ寸法其他地方事務所、社員會でも夫々大凧を製作中であり一般市民も密かにお國自慢の凧を製作してゐる模樣で、大した前人氣である一方凧以外に市內にはかくれたる凧揚選手も相當ゐることゝ思はれるが選手は遠慮なく地方事務所社會係へ申出されたいと、なほ當日の審査員は左の如く決定した

滿洲國實業部積瀨農產科長、同財政部下川氏、中村新京通信社長、荒木長崎縣人會代表、地元日刊三新聞社長、高山社會主事

三笠小學校に校旗授與

新設三笠小學校の校旗授與式は十八日午前十時から同校講堂に於て擧行された、定刻職員兒童講堂に整列總裁代理鯉沼地方係長より燦然たる校旗を辻校長に授與、ついで告辭を述べ辻校長の謝辭、校長より兒童に對し一場の訓示を與へ加藤父兄會長の祝辭があつて閉會した、當日は父兄會其他多數の來賓があつた、なほ櫻木・范家屯兩小學校の校旗も近く授與される筈

グズつく天氣

一兩日グズついてゐた天氣はつひに十八日午前二時頃から雨となり朝までに約四ミリの雨量があり待望の新京春競馬の初日も遂に午前十時頃になつて一日延期を發表した、この心憎い空模樣につき觀測所では次の如く語つてゐる

今日一日は到抵見込みあり

たより
新京中學四年生 北支旅行通信（八）
四年一組 鈴木郁夫

天津より濟南へ

バスに分乘して天春館から天津ステーションに到着した時は、春雨がシトシトと降つて居た。構內は停電の爲に眞暗闇であつたが、支那人特有の臭氣が鼻をつくので相當に混雜して居る事が分るどうも氣味が惡い「懷中御用心！」「氣を付けて步け！」等と互ひに喚きながらプラツトホームに出た。

僕等が列車に乘込まうとした時、何處からやつて來たのか支那の大學生らしいものが三三十名許我先にと競ひ爭つて雜踏した、これではぎゆうぎゆうにつまつて滿足に眠れる事も出來ないだらう。「此は貸切ですから、どうぞ出て行つて下さい。」と通譯するものは誰も居なかつた。「もう少し支那語を學んで居ればー」と誰も彼も感じてゐるやうだ暫時、僕等と彼等は互ひに睨み合つて居たが、先生の御注意があつたので、氣分が柔いだ。

相手も案外溫順で直ぐ馴れてしまつた、英語や支那語で通信して見ると、彼等は泰山方面を旅行せんとして居る天津中學生である事が解つた。ー何か事件が起きたらしい、三時間も遲れて午後二時頃やつと發車したー傍の學生に「滿洲國の獨立に就いて如何思ひますか。」と聞いて見たら、「私は此の事に就いて言ひたくはありません。」と答へて不愉快な表情をした。又「あなたは日本が好きですか」とぶつきら棒に問へば、「友誼を以て僕等を扱つて吳れるならば、日本は好きです」と言つた。日支協和を實現させるにはどうしても人道的精神を以て各人が交際して行く事が必要だ。何か知らぬけれど、僕等の腦裏に深く感銘されたものがあつた坐つたまゝうつらうつらとして居ると、何時の間にか壯嚴な北京の景色優雅な天津を見學し追憶を辿つて居た…。夜が明けた。朝も過ぎた車中のざわめきは殆んどない、たゞ汽車のガタンゴトンガタンゴトンといふ音がするばかり、皆長旅の疲で眠り續けて居るのであつた。

漸く午後一時頃黃塵萬丈で有名な濟南に到着、鶴家旅館に小憩後タクシーに分乘して先づ忠魂碑に參拜する。こゝは濟南事件の戰死者の慰靈を祈つてある。杏や櫻の花も石碑の周圍に美しく咲き香つて、無き勇士を慰めて居た。若葉が一面に萌え出して綠で樹木を飾つて居る。僕は此處に來て始めて春らしい感に打たれた。再びタクシーに乘つて城壁を眺望する。濟南は所謂省城で內外二重の城壁が見上げるばかり高く築かれて居る內城は高さ四丈、厚さ二丈餘周圍は三里もあり、濟南城總攻擊の時、我が軍が如何に苦戰したかが忍ばれる。濟南の近く北に黃河ー夏は大氾濫して昔から河道九變すると言はれて居る。ー及び小淸河の兩水運があり、又所謂七十二泉が到る處に湧出して城の內外を潤して水の都たらしめて居る。南には泰山が高く聳え、有名な曲阜の廟もある。濟南の街は新京の城內を大きくしたものに似てゐる。最も繁華な場所は西門大街で、大商舖、銀行が櫛比し、金色の看板殊に眼を惹く、塵埃に包まれながら、自動車を疾走させて大日本總領事館の門をくぐり西田總領事の「諸君の任務は重い。」ぞといふ訓辭と濟南附近の最近の情勢を耳を傾けて聞いた。直に宿に歸り疲をやすめて停車場に向つた時は、良い月夜で、街のネオンの灯が赤く照り輝いて居た

安奉線南坆附近で貨物列車匪襲さる
戶田助役等五名死傷

【大連國通】滿鐵本社着電によれば十八日午前五時四十分頃安奉線四一六貨物列車が南坆驛を安東に向け發車して間も無く驛西方より匪首不明の拳銃を所持する約四十名の匪賊が列車を襲擊したため勤務中の助役驛員が各々銃器をとつて勇敢にこれに應戰したが匪賊は四方より同列車を取圍み猛烈な銃火をあびせた爲戶田助役、驛手吉澤榮一郎、今奈良政國の三氏は即死し驛手廉某、方某の二氏は重傷を負ひ間もなく絕命した、急報により通山關守備隊より裝甲列車出動し午前六時頃には匪賊を擊退した、匪賊來襲の目的は同驛備付けの銃器掠奪らしく損害甚大の見込みである

救援隊急行す

【奉天國通】奉天鐵道事務所では安奉線南墳驛匪襲の急報に依り十八日午前七時發列車で、高澤庶務課長、有光事故係主任、原口人事課主任等が救援のため現場に急行、匪襲に遭つた南墳驛は當時勤務中の戶田助役以下七名は勇敢にも銃をとつて應戰、最後の一彈まで發射遂に衆寡敵せず匪彈に斃れたもので七名の勤務者中五名戰死、一名重傷、無事なるは僅かに滿人驛手一名のみで驛舍は悉く匪賊に掠奪せられ、その現場は凄慘目もあてられず驛備附けの銃器、彈藥は一物も殘さず持去られ當時の慘たる應戰の跡を物語つてゐる

三等車の大消毒騷ぎ

十八日午前六時二十五分着ハルビンからの列車三等寢台旅客山東省生れ劉德田が死亡してゐるのを附添ひの實弟發田が發見、新京驛到着とゝもに新京署員が檢證の結果心臟脚氣から來た心臟麻痺による死亡と判明したが時節柄傳染病の疑ひがあり乘客は一時間も箱詰めにしたまゝ大消毒を行ひ一時は大騷ぎを演じた

政府職員一同から一萬六千餘圓
電業會社からも約二千圓 防空獻金大口二つ

新京防空協會支部へ防空獻金の大口申込みが二つ、滿洲國政府各官廳ではそれぞれ職員一同から防空獻金を募集中のところ、十八日第一回分金一萬六千七百三十五圓七十七錢を取纏め總務廳松木秘書處長から市公署を經て同協會に寄附した、また滿洲電業公司では在京本支店從業員一同から同じく金一千八百六十八圓二十六錢を小池部長の名を以て同樣申込あつた

あすの分列式 豪雨の際は中止
少々の雨はおして擧行す

新京聯合防護團の團員分列式は十九日午前七時から中央通路上に於て擧行されるが當日豪雨の際は中止少々の雨はおして擧行する筈である

市政功勞者 あす記念日に表彰

特別市公署では明十九日の市政記念日を卜して市功勞者を表彰することになつたが、十七日これが最後の人選を行つた結果左の通り決定した

自治委員會議長 王荊山氏
自治委員 孫大有氏
同 董立廣氏
同 史維翰氏
同 韓恩鳴氏
同 祿長增氏
同 趙學良氏
同 張[illegible]鳳氏
同 何天民氏
仁慈堂主任 祿斗夫氏
萬國道德會 王鳳儀氏
附屬地商會坐辦 孫德鄰氏

なほ王自治委員會議長以下各委員は自治委員として二期を勤めた上に王孫兩氏はそれぞれ公共事業に金十萬圓宛を寄附し其他の人々も市政上何れも多大の功勞を殘してゐる

市公署の勤續者表彰

特別市公署では十九日の市政記念日に際し十箇年以上の勤續者を表彰するが氏名は左の如し

總務廳 屬官 戴怡春
工務處 技士 喀西潤天
總務處 屬官 金振海
財務處 雇員 王忠元
工務處 傭人 萬玉慶
同 李秀榮
同 楊樹有

なほ右は長きは約二十年も同じ市公署內に引續き勤務して來た人もある

軍犬會員犬の審査會

滿洲軍用犬協會新京支部は五月廿四日の共進會を前にこれが準備と軍用犬の野外訓練指導並に支部管轄會員犬の第一回登錄犬審査を施行するが當日は約五十頭の申込みあり犬熱の昂揚に大童の活躍をつゞけてゐるが十九日午後二時から室町小學校々庭にて會員犬審査には加藤關東軍獸醫正、民間からは折田、向井の諸氏が當る筈である、終つて午後三時から同校にて約三時間の豫定で幹事會を開き

一、支部總會日時場所決定の件（四月二十六日午後一時より公會堂で開催豫定）
二、人事に關する件
三、顧問候補者詮衡の件
四、共進會宣傳に關する件

等を協議する

津田氏講演

日本に於ける社會事業の權威者內務省津田正夫氏は滿洲國社會事業聯合會の懇請により、十八日午後一時から自强小學校で特別市各種社會事業團體のために講演、引續き社會事業に關する活動寫眞を上映し觀覽に供した

栗山局長 大使館訪問

昨夜來京した栗山條約局長は十八日午前十時半大使館を訪問、守屋參事官、山本書記官と會見、治外法權撤廢問題に關して種々現地の實情を聽取するところあつた、尙ほ正午には參事官官邸に於る午餐會に臨む筈である

軍正副參謀長 披露宴

關東軍參謀長板垣少將同副長今村少將は二十一日午後六時半からヤマトホテルへ日滿各機關の代表を招待披露宴を張る

巡査部長合格

關東局で一月十五日に施行した巡査部長採用筆記試驗に合格したもの中新京關係の分左の通りである

▲本局 西野好雄、江藤晃、石井與一、伊澤陸、山田喜一、河本武、中里八郎、鷲谷爲治、立花文藏
▲新京署 宇都宮三男、明神克己、庄司欽十郎、淸水實、長岡常太郎、三品彥八、長谷川喫、吉永松吉、橫田保、甲斐大三郎、鶴原勇、松本龜一、早田甚三、三谷喜代次
▲領警 井手房一郎、西野豐邦、渡邊喜三、乾新一、金野勝雄、光岡寅雄

天氣

明日の天氣 南西の風薄曇
日の出 午前四時四十六分
日の入 午後六時二十八分
月の出 午前三時七分
月の入 午後三時四十六分
けふの氣溫 最高 九度 最低 四度五

街の日記

新京競馬順延

十八日より開幕される筈であつた競馬ファン待望新京第一次競馬は本朝來の春雨に馬場のコンデション惡く、遂に雨天順延となり早朝より押しかけんとしたファンを失望させた なほ十八、十九兩日の競馬は二十二、二十三、兩日に延期された

冀東使節歡迎宴

外交部大臣主催の冀東政府派遣使節歡迎宴は十七日午後七時よりヤマトホテル大廣間に於て催され滿洲國側より張國務總理をはじめ各閣僚、參議高官、日本側より關東軍幕僚大使館員等日滿顯官約百名列席、日滿支融合の和氣藹々裡に八時半散會した

京山小圓孃來社

十八日夜から公會堂で開演する女流浪界の花形京山小圓孃は同日着京と同時に開演挨拶に來社した

日本メソヂスト

十九日午前十時十五分「死より生へ」大友牧師（東朝陽路二〇一、大同公園西）

日本ホーリネス

一、禮拜 四月十九日前十時十五分 眞の獻身 三笠牧師
二、立證傳道會 後七時三十分

日本基督教會

場所 室町福島醫院橫ホーリネス教會
一、日曜學校 自午前八時半
二、聖書學校 自午前八時半
三、朝拜 自午前十時十分「マグダヲのマリヤへの顯現」吉川牧師
四、女子青年會例會（禮拜後）「讃美歌研究第一講」吉川牧師
五、夕拜 自午後七時半「ヨハネ傳研究ーイエスの謙遜と奉化」吉川牧師

西本願寺行事

一、晨朝法話（每日）午前六時半より
一、日曜學校 午前十時より
一、日曜講話 午後一時半より
演題「眞宗教と我信念」講師 本願寺主任光岡慈昭師

新京組合教會

四月十九日於同教會（日本橋通八三（電三ー五四四九））
一、日曜學校午前九時より
一、朝拜 午前十時十五分より
說教『良き地に落ちし種』眞殿星磨

日の出を拜す集

午前五時四十分、日の出時刻五時四十九分、市民早起會は六時から

あす（十九日）

△新京特別市始政記念式、午前十時半、自强小學校、市公署勤續者、功勞者表彰式同上
△聯合防護團觀閱（團員集合午前七時）新京神社前
△新京署檢病戶口調查第一日
△庭球部コート開き、午前九時、西公園テニスコート
△軟式野球大會第一日、午前十時、（財政部、天理教、大同公園各グラウンド）
△步四會發會式、午前十一時西公園
△春季競馬、午前十時開場
△小倉商業生來京、午前七時
△桃山中學生來京、午後十時四十五分
△軍用犬協會軍用犬審査 午後二時、室町小學校

今晚の主なる演藝放送

▲六・三〇 長唄「八犬傳」（義實別れの段）（東京）杵屋六寨慶
▲六・五〇 花めぐり「軍港の櫻」ー東京橫須賀衣笠山より中繼ー橫須賀港交響管絃樂團
▲七・二〇 ラヂオドラマ「新選組」（大阪）前進組連中

演藝と映画

映畫界の潮流二分
果然『改造』『文春』對立す

既報代表的映畫會社監督を以て結成の日本映畫監督協會では曩に半官半民の大日本映畫協會の事業たる新雜誌『日本映畫』（文藝春秋社發行）に對し『文藝家として恥づべし』と會員一同は右雜誌への寄稿一切を拒絶する事を申合せた今回同協會では今後の結束飛躍の爲め、財團法人としての法規上の手續きを申請、その基金として金一萬圓の拂込み方法等も決定したが更に『日本映畫』に對抗する意味にて協會機關誌を發行する事となり、改造社と交渉の結果同社發行の『文藝』の姉妹誌として『映畫』を發行し、右收益金を基金の一部に充當する事になつた之れに依り今後大日本映畫協會對日本映畫監督協會文春對改造社の映畫雜誌を繞る華々しい對抗戰が演ぜられるわけで頗る注目される

PCLのお盆映畫

PCLでは早くもお盆映畫の準備に着手したが東京のお盆にはエンタツ、アチャコ共演映畫、關西はエノケン映畫を製作することになつた

非常時反映「ジャンダーク」
四ケ國で競映

獨逸ウファが劃時代的スペクタクルとして製作したアンジエラ・ザロカー主演、ウツイキイ監督の「ジャンダーク」は近く東和商事へ入荷するがこれに對抗して、英國ではエリザベート・ベルクナーが、パウル・ツイナー監督の許にショウの「聖ヨハンナ」に主演、また、米國RKOでは、ヘツプバーンの「ジャンダーク」を企劃してゐるが、更に本場のフランスでは「レ・ミゼラブル」の巨匠レイモン・ベルナールが本格的なジヤンダーク傳を監督することに決定したので、こゝに計らずも獨、佛、英、米四ケ國がジャンダークで、その全力を發揮することになつた、この愛國少女の映畫化の流行は世界の非常時の反映、更に英雄待望の風潮と見られてゐる

撮影所だより

△合同映畫社が中川監督で製作に着手した「小楠公とその母」の總配役は左の如く決定した

楠公夫人（常盤操子）少年時代の正行（嵐寛童）成年時代の正行（嵐菊麿）恩地友近（天野榮）世瀬川有麟（大浦濤三郎）廣瀬久須太（嵐巴左衛門）楠正成（草間實）鮮の内侍（岡島艶子）

△大衆歌劇出身で寶塚キネマ右太プロにゐた有島鏡子は今回極東映畫に入社、阪東勝太郎主演の「桂小五郎」で「お駒」役を勤めることになつた

△マキノ・トーキーでは從來あつた管絃團を解消、今度新たに元京阪ホールバンドの指揮者立花氏を迎へて二十數名よりなる大オーケストラを組織、マキノ正博作品「三ン下劍法」のアフレコより仕事を始めた

△關西新劇畑の出身で目下千惠プロ「赤西蠣太」に特別出演中の新興京都スター志村喬は今回新興京都を圓滿退社、マキノトーキーに入社した

大船スタヂオ　愈よ整ふ
特殊ステーヂ建設

あらゆる施設に近代映畫科學の粹を誇つてゐる松竹大船撮影所では今度更に數種の用途を持つ特殊ステーヂと特殊映畫部專用の研究實驗室を建設撮影機構の完璧を期することになつた、この兩建築共既に竹田組の手で着工五月中旬には竣工の豫定であるが特殊ステーヂはスクリーン・イメイヂ、フロセスによる撮影、アフレコ、ミニアチュア撮影ホリゾントによる特殊撮影等の設備を有し又試寫室をも兼ねた二百坪の大きなもの、又研究實驗室は字幕撮影、フイルム、照明、舞臺裝置、現像天然色映畫の各研究室に分れた大規模なもので共に特殊映畫部湯原甫技師の設計になるものである

田中將堯氏等　音畫スタヂオ新設

尾上菊太郎の實兄田中將堯氏元千惠プロ支配人宮内助五郎氏等が中心となつて錄音現像專門の新映畫製作所スタヂオを起すこととなつた、之は嵯峨野開町の空地三百五十坪の敷地に六月頃までに建築されるもので目下錄音現像の建物二棟事務所一棟を設計中である

日活東京作品　▽▽情熱の詩人啄木△△

「青春音頭」に次ぐ熊谷久虎の監督作品、「ふるさと篇」と題して詩人石川啄木が澁民村に貧しい代用教員として人々の迫害の中に「自由」と「愛」の精神を建て通す崇高な情熱の姿が描かれてある　原案には小田喬が當り脚色には小田喬が安達伸男と協力して當つた、啄木には島耕二が扮し、助演者として小杉勇、沖悅二、星ひかる、吉谷久雄、瀧花久子、黑田記代、澤村貞子等が顏を並べる、撮影は永塚一榮、新京キネマ近日上映、寫眞は島と黑田

映画　〝あかつき〟　—獨ウフアー

一九二八年、蘇支衝突事件に爭亂の中心地となつたハルビン市を背景に、ボルガ地方のドイツ移民團が赤軍の追及を逃れて、この擾亂の地をたつた一つ殘された列車を運轉して脫出するまでの一晝夜の出來事が描かれてある。何よりもぼくらが此の映畫に大きな興味を呼び起すものがあるとすれば、それは滿洲、ハルビンに取材されてある、と云ふ事である、隨つて地理的にまた歷史的にこの映畫の興行價値を決定するためには何處でよりも滿洲に在つて一番容易なことであり事實全ての常設館が先づ食指を動かす程に高く買ひ被られてゐるのである。成程此の映畫の卷頭ではハルビン市街の尨大なセットが撮り、其處に蝟集する支那兵の姿が見受けられるのである、然しこれだけでは映畫にはならないのである。セットや擾亂の樣が現地と異つてゐるとか、ゐないとかを言ふのではない、只、上述のやうな後天的な條件で映畫の眞價決定に妥協を差し許さないことなのである。先づ第一にストオリイが奇怪である。ありさうな事だが、實際は恐らく不可能事と思はせるのである。動亂の最中、徹宵の嚴戒下に破壞された線路の復舊工事など、あゝも大びらに出來る筈がない萬一出來得るとしても、もつと秘やかに、言ひ換へればもつと事實らしく描かれてゐなければならない、逼迫した情勢下に復舊工事に全力を傾注ずる人々の血みどろな感情が畫面に浮び上つて來なければ嘘である。機關車の水を飲まふとして射殺される男がある、目的のための悲觀な意志の力はいゝとして、かうなるまでの迫力と逼迫感が缺けてゐては、この構へられた熾情もぼく達にはその儘に傳つては來ない。子供が生れ、青年が死に、つかみどころのない戀愛もあるそして、それを喜び悲しみする餘裕が誇張されてあるのも無駄であるし迫力に大きな間隙を與へる。もつと工事の至難さとか、人々の努力とかを誇張しなければならないのである。だのに此の映畫は觀てゐるぼく達が齒痒ゆがる程に肝心の工事の方を忘れていらぬ事に騷ぎ勝ちである、更にまた主人公であるアルネットと云ふのが得體の知れぬ人物で、何のために移民團と共に脫出しやうとするのか判らぬ、戀のためだとすればこれは論外の沙汰である。グスタフ・ウイツヤーの手法にも「朝やけ」に見せたダイナミックなものがないハンス・アルバーツの大仰な構へも嫌やらしくケーテフオン・メヂイも冴えないまことにのんきな大まかなファツシヨ映畫である。帝都キネマ上映中（N生）

雜音

帝都の初日を覗くと初日にしてはやゝ薄い感があつたが流石に婦人客が多いのは「女の友情」の魅力であらう▲長春座の「ロイド」は補助椅子が出る賑ひ、帝都を喰つた形だ▲ロイドの人氣墮ちず、大連で當らんからと云つて新京でもその儘通用するとは限らん、同樣逆さまな事も起り得る▲豐樂の三本立フオックス、PCL、マキノを並べたが、どれと言つて取り得のないのが、恨みであるが、逃げたと見せる手もあるが、近頃此處のお客は、豐樂と云ふ建物の中で寫眞を見ることを愉しんでゐる向きが多い、勘考すべきものがあらう

日曜　辛未　赤口　平　昴宿　四月十九日　舊三月廿八日

●一白の人　兎角迷ひのみ起りて仕事の運び難き迷蒙日　丙と丁と壬が吉
●二黒の人　少しの口舌も大なる爭となるべき日訴訟凶　丁と壬と癸が吉
●三碧の人　表面は壯運なれども妄進して失敗し易き日　丙と戌と寅が吉
●四綠の人　獨斷にて事を行はんより目上の胸を借が吉　丁と壬と丑が吉
●五黄の人　平順なる氣運を保てども迷ひ多きは失敗す　丙と丁と癸が吉
●六白の人　氣を引立て活氣を出して倦まず勵み功あり　丁と壬と癸が吉
●七赤の人　願望意の如く行はれ幸運の日結婚開業皆吉　丙と壬と癸が吉
●八白の人　進退共に自由を失ふ諸事行はざるに優れり　丁と壬と癸が吉
●九紫の人　幸運にして何事も意の如く通達す開店等吉　乙と辛と丑が吉

時の問題

低金利政策と滿洲金融界

…金利引下必至の情勢…

馬場藏相の奏でる低金利政策のラッパは日銀を筆頭に今や全國津々浦々に響き渡りラヂオの電波の如く波紋は擴大しつゝある。元來馬場財政は資本主義現狀維持を目標とせる高橋財政の修正を使命とし批政一新の雰圍氣から生れた積極財政を目標として居る。從つて高橋財政の如く現狀維持を基準として剔出された財政政策ではなく飽く迄現狀を打破し、新らしき觀點に立ちて經濟界をリードし、それの再建設によつて國家財政の基礎を確立せんとするにある。

併してそれは現狀日本の蓋然性であつて好むと否とに關はらず必然的に到達した道程であつた。その出發點が即ち低金利政策の徹底化である。即ち金利水準の引下げによつて眠れる産業の勃興を誘致し、一方投資に惓む巨額遊資に活路を開かんとするに外ならない。之に就て馬場藏相は

「利下げの時期が適當だと云ふのは客觀的情勢がここ迄來たから實施したと言ふよりも指導的に低金利を誘導する意味である…」

と語つて居るが、即ち低金利の徹底によつて財界をリードせんとして居ることが分る

如斯意圖の下に四月六日日銀の割引步合一律に一厘引下げを始め、四月十六日の關西關東有力銀行の一厘乃至四厘の引下げが斷行され、續いて勸銀、農銀等の不動産金利引下、貯蓄銀行、地方銀行、信託から郵便貯金引下げ迄も行はれ又は行はれんとして居る

扨て然らば如斯低金利政策の强化が滿洲財界に如何に響影するか、論者は廣田內閣の低金利政策を以て、廣義の國防充實の前提とし、今後國防費の尨大支出に備へんとするものであり、從つて滿洲費の增大支出を通じて滿洲事業界を明朗化するものだと云ふ。去り乍らそれは金利政策の直接的影響ではない。吾人の最も關心を要する問題は內地の低利金に追從して滿洲自體が之に順應するや否やだ。

顧に滿洲各地の金利水準は尚未だ內地に比し甚しく高位にある。例へば日銀の金利と滿洲中央銀行の金利を比較しても左の如き相違がある。

	日銀	中銀
商業手形割引	九厘	一錢九厘
公債擔保貸出	一錢	二錢二厘
當座貸越	一錢二厘	二錢二厘

右の如く日銀と中銀の金利は九厘乃至一錢二厘の開きがある。勿論日銀金利は親銀行としての金利であり、中銀は一般銀行としての金利ではあるが、それにしても甚しきは中銀金利は倍以上の高率であることを知るべきのみ。

內地商業銀行の定期預金三分三厘及至三分六厘なるに中銀が四分五厘乃至五分の高率なること、併して滿洲の各地金利が新京三分六厘乃至七分、奉天四分五厘乃至六分五厘、哈爾濱八分等の高率を想ふとき日滿兩國金利差の餘りに大きいことが分る。

滿洲の如く産業の發達幼稚なる國に於ては

一、國民の貯蓄心を涵養し預金を奬勵惹ひて金融市場の發達を計ること。

二、資金の對外逃避を防ぐこと。

の二大目的から或程度の高金利は已むを得ない所だつた其處で滿洲の金利は內地の低金利政策に順應して果して引下げられるものなるや否やであるが、筆者は次の理由から引下必至を確信するものである。

一、幣制確立され爲替管理の實施され居る現狀では前記の心配なくなつたこと。

二、從來金融指導者の對策が順次日本金利接近策を採り來りたること。

三、日滿經濟緊密化しつゝある今日滿洲金利のみ高位に置くことは漸くパー安定を見たる通貨關係將來に不安を醸す惧れがあること。

四、鮮銀、中銀の業務協定から鮮銀の利下げが行はるれば、中銀も當然之に追從を餘儀なくさるべく然も、鮮銀の利下げは必至と見られること。

五、滿洲の高金利は日本資本の輸入增加を見るべく從つて資金體かとなるべく此の點から將來引下げは必然的に起るべきこと。

六、日本の低金利、滿洲の高金利は滿洲の大企業のみを利益せしめ中小商工業の經營を困難ならしめること。

以上等々理由から見ても中銀始め滿洲金利の引下げは正に必至の情勢にあると云へやう。（一九三六、四、一七、久慈久）

揉めた水豆問題 安協的協定成る

滿鐵鐵道部長の居中調停で 特産商組合より轉付

水豆問題に對し折角滿鐵、滿洲國實業部が百萬圓の金を投じ輸出奬勵策を講じたにも拘らずハルビン營口兩地特産組合が內地輸入商に對し五厘の轉付金を拒否したことから發した全國肥料商の兩地品の不賣通告はいたく滿鐵並びに滿洲特産中央會を驚かすに至つたが其の後右のことを憂慮した滿鐵では早川鐵道部長をして兩者間に調停の勞をとらしめ、圓滿解決に當らしめ水豆輸出奬勵をあく迄奬勵に終らしめんと種々奔走した結果今回遂に兩者間の安協なり左の如き協定案が成立した即ちハルビン營口兩地特産商組合は改めて內地輸出品に對し豆粕一枚に對し五厘の轉付をなす而してこれは三月一日迄遡及實施することである、よつてこれにより兩者間に釀されてゐた對立感情も一掃し茲に改めて內地、滿洲間の水豆對策も全面的に解決し從前通りの取引が行はれることゝなつた譯である

三井合名で 停年制を設定

【東京國通】三井合名では十七日午後二時臨時社員總會を開き同社重役と使用人の停年制を設けることに決定、五月一日より實施することとなつた、即ち筆頭常務理事と參與理事は六十五歲、常務理事及び理事は滿六十歲、但し業務上特に必要の場合は期間を限つて留任せしめる、使用人の停年は滿五十歲とす、但し業務上必要の場合は前同樣期間を設けて留任せしめる、右停年制は銀行、物産、鑛山、東信倉庫、三井信託、三井生命の六社にも適用すること、但し部外よりの重役には應用せず

滿洲農業の機械化 總局研究進む

五年乃至十年で增産計畫

【奉天國通】鐵路總局では國有鐵路の使命に鑑み創業以來國內産業の開發、殊に農業の振興に對しては凡有る努力を拂ひつゝあるが、今回滿洲農業の根本的發展策として未だ原始的の域を脫してゐない農業の機械化を企圖し目下鋭意研究を進めてゐる、右計畫は未だ本格的に具體化は見てゐないが五ヶ年乃至十ヶ年計畫を以て全滿の農業を機械化し現在の二倍乃至三倍の農産額を擧げんとするもので滿洲農業に劃期的な發展を齎すものとして期待される

銀建値引上 海外相場高調で

【東京國通】海外の銀塊相場は最近ジリ高步調を辿り目先に於ても米支銀交涉の成立見越して强氣配であるが、內地火曜會では連日建値を引上げ十七日も卅錢高の四十九圓十錢七厘と改訂した

法規化する産業統制（六）

摩擦の緩和は「適地適業主義か」

—對滿投資の積極化—

近く實現すべき治外法權の撤廢、關稅の全面的改正、商租權の所有權化等々による、滿洲國の政治經濟的新事態に直面して、待期中の內地資本による滿洲國における各種工業は、相當の進出を展開するであらう、ことに今回の二・二六事件によつて岡田內閣が倒れて廣田內閣の成立するに及び、かつて高橋藏相の試みを對滿投資抑制の聲明が解消して、日滿經濟ブロック積極的强化の、本來の方針に復歸することゝなり、すなはち高橋藏相のごとく滿洲國を外國視し、內地資本の對滿積極的投資を、あたかも資本の外國逃避視するが如きは、日滿關係の特殊性を認識せざること甚だしきものであり、從つて斯のごとき謬見は此際斷乎として揚棄し、宜しく對滿投資を積極的に誘導すべしとなされつゝあるから、滿洲現地工業の勃興は、これによつても一層助勢せられるものと考へられる

×　×

日本における既存工業に直接に打擊を與へる、對立的産業を滿洲國において、無統制に簇立せしめて、日本內地に失業者の洪水を起すことの忍ぶべからざるはいふまでもないが、さりとて日滿ブロックとして從來漫然と考へられてゐたところの滿洲の生産品は之を買はず、日本商品だけを極力賣込み日本の既存産業に對する滿洲における競爭企業は極力これを抑壓すべしとなすがごときは、勿論排すべきであつて、平時經濟における日滿ブロックの目的が、販路の相互的確保を主眼とせなければならない限り、相手國がより有利に生産し得る品を相互に買ふといふ建前をとらねばならない、そうしてこの建前の展開するところ、日滿産業摩擦の整調の目標が、適地適業主義に見出されるのは當然である

×　×

すなはち『滿洲開發とともに、內地産業がかなり淘汰されることは必然の成行であるいが、しかしその過程をあまり急激につき進めることは內地産業界を混亂させ重大なる社會問題を惹き起す惧れがある、この混亂を避けしめるために、日滿産業間には國際カルテルを組織せしめ、國家の最高統制の下に、合理的進化を秩序的に促進せしめるがよい』と說く者があり、さらに、日滿産業の整調、從つて滿洲國における工業政策の惱みを解くためには、保護關稅無課稅その他人爲的保護の恩惠なしに、滿洲に起り得る工業は、たとへ日本の工業と對立競爭の立場をとるものであつても、これを滿洲に發達せしむべきであつて、その代りに人爲的保護によつて滿洲に工業を起すことは、日滿經濟ブロックの建前に顧みてこれを避けるといふ方向に、安協協定するの外なからうと主張する者もある、けだしこれらの意見を安當とするの外あるまい、新らしく生れ出る産業統制法において、適地適業主義の徹底といひ、ブロック經濟の理想的實現といふのも、けだし大體において、こうした內容において法規化されることが、安當にして適切なる措置であらう（水口生）

土建ニュース

▲東安街小舖石舖裝其他工事　落札二萬五千七百八十五圓
（決定工事）●國都建設局

金額	業者
二五、九八八、四〇	岡組
二一、三六五、三五	大信洋行
二六、七三一、〇〇	東亞土木
二六、八九〇、〇〇	榊谷組
二〇、一四四、〇〇	福昌公司
[illegible]	日本舖道

▲東三馬路市營住宅土留石垣其他工事　落札五百二十八圓八十錢　●市公署

金額	業者
六九五、〇〇	棒組
九六八、〇〇	神谷工務所
一、〇一一、〇〇	岳南組
[illegible]	宮本組

▲撫順稅捐局新築電氣工事　落札五百七十圓　●營繕需品局

金額	業者
六四八、〇〇	國際電氣
七八五、〇〇	山上電氣
八四五、〇〇	野口電氣
八〇〇、〇〇	大同電氣
[illegible]	植村電氣

▲大連甘井子社宅新築工事　落札九萬九千八百圓　●電業公司

金額	業者
一〇四、五〇〇、〇〇	福井高梨組
一一四、八〇〇、〇〇	三田組
一一五、八〇〇、〇〇	吉川組
一二五、三〇〇、〇〇	福昌公司
一二七、〇〇〇、〇〇	榊谷組
一二八、八〇〇、〇〇	今井組
一三七、〇〇〇、〇〇	草場組
一三三、六〇〇、〇〇	高岡組

▲營口發電所增築工事　落札四萬七千九百圓

金額	業者
四八、八〇〇、〇〇	草場組
五〇、九〇〇、〇〇	福井高梨組
五一、〇〇〇、〇〇	吉川組
五一、〇〇〇、〇〇	福昌公司
五一、四〇〇、〇〇	高岡組

▲新京千島町碎石車道打起修理工事　●地方事務所

金額	業者
四、〇七七、四〇	千々岩工務所
四、一八七、六〇	神谷工務所
四、二二三、一〇	丸山組
[illegible]	畠山組

落札四千二十二圓三十錢

▲新京機關區乾砂釜修繕工事　單獨七十五圓　●滿鐵保線區

▲安東護岸改築其他工事　落札七千三百十五圓　●奉天鐵道事務所

金額	業者
九、九九〇、〇〇	日滿放熱
九、五〇〇、〇〇	水間組
九、八八九、〇〇	岡川組
九、九七〇、〇〇	吉岡組
[illegible]	高岡組

▲甘井子貨物取扱所新築工事　落札二千七百圓　●大連鐵道事務所

金額	業者
二、八〇〇、〇〇	福井高梨組
二、九〇〇、〇〇	ハタ工務所
三、五〇〇、〇〇	間瀨組
[illegible]	辻組

▲大連驛築造に伴ふ煖房坑築造工事　落札四千八百圓

金額	業者
四、九〇〇、〇〇	伊賀原組
四、九八〇、〇〇	高岡組
五、三六〇、〇〇	錢高組
[illegible]	岡組
[illegible]	松浦組

▲安民廣場外二街小舖裝工事　開札四月十八日　●國都建設局

▲豫告工事

▲チチハル管理局倉庫新築工事　●電業公司

▲奉天中繼所新築工事　開札二件共四月二十三日

▲錦縣發電所增築工事　開札四月二十二日　●電々會社

▲本溪湖並に草河口中繼所新築工事　開札四月二十二日

▲チ、ハル用度倉庫新築工事　開札四月二十三日

▲旅順電報電話局舍新築工事　開札四月二十日　●大連鐵道事務所

▲大連驛新築に伴ふ道路付替工事　開札四月十七日

▲大石橋元保線區を保安區に改築工事

▲大石橋建第六十六號連續倉庫增築其他工事　開札二件共四月十八日　●滿鐵地方部

▲鞍山高等女學校增築工事

▲新京中學校增築工事　開札二件共四月十八日

大亞細亞ビールと康德ビールとの問題、つひに大亞細亞の方に「承認」が與へられた貌▲朝鮮銀行では漸く滿洲課を設置した由、全鮮のそれより滿洲國にある支店出張所の方が多數だといふのだが、今からでも遲くはなかつたらうか▲羅津からの便りにデンマークのワールド商會のベルー號總トン數六千九百餘トンが十三日堂々と第一埠頭北側岸壁に橫付けになり六百の荷役人夫で北滿大豆六千九百トンを一週間で積取る由、そしてハンブルグへ直航すると▲日滿ブロック經濟とドイツあたりとの聯繫に列國の眼をひからせる一事象でもあらう▲巷に僞造貨續出の噂を聞く、城內の滿人の店に行くと日本の五十錢銀貨を出してもその音を一度ためして見る、恐らく一番確かな鑑定法かも知れぬ、此の際グレシャムの法則は御免である—『雨繰楼の土曜の春は何處にある』

商況欄（四月六日前場）

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	二〇片四分三
同先限	二〇片一六分一三
紐育銀塊	四五仙〇〇
孟買銀塊	五一留比八分一
米英爲替	四弗九三仙
米日爲替	二八弗九〇
米支爲替	三〇弗〇〇
スチール	六八弗四分三
アナゴンダ	三八弗四分三
英日爲替	一志二片八分五
英支爲替	一志二片八分五
印日爲替	七七留比二分一

▲米棉

限月	相場
現物	一一仙七四
五月限	一一仙三九
七月限	一一仙〇九
十月限	一〇仙四二
十二月限	一〇仙四四
一月限	一〇仙四八

▲印棉

限月	相場
三月限	一〇仙五三
ブローチ	二〇一留比
オームラ	一八八留比
ベンゴール	一六〇留比

▲市俄古小麥

限月	相場
五月限	一弗〇仙〇〇
七月限	九一仙八分一
九月限	八九仙八分七

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
青麻	三三留比一六分二
黃麻	二〇留比一六分三

金銀市況

●上海標金 [illegible]

●大連金鈔票 [illegible]

爲替相場

▲上海爲替

▲日本向 第一回賣買	一〇三、三七五 一〇三、六二五
▲倫敦向 第一回賣買	一志二片三二分一七
▲紐育向 第一回賣買	二九弗一六分八分七 一五

▲大連爲替

▲上海向	一〇六、三〇　一〇六、一五
	六四、二五
	六、一二五
	六、一二〇
	六、一一五
	六、一一〇
▲臺灣向	出來高八萬五千
	一〇六、四〇　一〇六二五

▲阪神日米爲替　第一回賣買　二八弗一六分八分七

▲阪神日英爲替　第一回賣買　一志二片三二分三一

各地株式市況

▲東京株式（短期）　東新、鐘紡、新鐘、日産、大新 [illegible]

▲大阪株式（短期）　大新、東新、鐘紡、日産 [illegible]

▲大連株式（短期）　[illegible]

▲奉天株式（短期）　[illegible]

各地商品市況

▲大阪棉糸　[illegible]

▲大阪棉花　[illegible]

▲大阪人絹　[illegible]

各地特産市況

●大連　大豆　[illegible]

●哈爾濱大豆　[illegible]

●同　豆粕　[illegible]

●同　豆油　[illegible]

●同　高粱　[illegible]

●同　小麥　[illegible]

●神戶　豆粕　[illegible]

新京取引所市況（四月十六日前場）

現物（一石値段）　大豆、高粱　[illegible]

定期（混合百斤値段）　[illegible]

［大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可］

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三一二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

財政的不安も解消し本格的な産業建設へ

撤廢委讓に伴ふ日本側の協力で五ケ年計畫の前途に光明

"滿洲國政府"においては近く産業建設五ヶ年計畫を發表、いよいよ本格的産業建設に乘り出し第二の建國たる國家完成に躍進することゝなつた、而してこれが基調をなす財政狀態に關しては治外法權の撤廢と附屬地行政權の委讓に伴ふ諸施設並に關係人員の引繼ぎ、行政對象の擴大等によつて滿洲國財政負擔の激增が懸念され非常時期滿洲國の新情勢に對し重大なる財政問題として滿洲國政府並に現地日滿當局の間に愼重な檢討が遂げられて來たが、治法撤廢に關する"現地委員會"及び幹事會における考究の結果と日本政府並に滿鐵當局の理解ある協力的態度によつて滿鐵地方施設の讓渡問題を始め課稅權、産業行政權の委讓等も極めて圓滿なる解決策を見出すに至り憂慮された滿洲國今後の財政問題もこゝに充分なる安定と將來に對する見透しがつくに至つた、これによつて關稅收入の平常化と增稅、新設稅の不可能な事態においても從來の健全財政方針を踏襲し得る確信を持たれ第二の建國工作に邁進することが出來るものと政府部内においても期待されてゐる

トルコ軍 非武裝地帶に進駐か

【イスタンブール十七日發國通】トルコ軍は國務會議の決定に基き十七日拂曉極秘裡に海峽非武裝地帶に進駐各要衝を占據したと傳へられる、但し半官機關アナトリア通信社は右報道を否定してゐる

聯盟の決定を俟たず 再武裝斷行か

【イスタンブール十三日發國通】トルコ政府は十六日緊急閣議を開催ダーダネルス海峽再武裝に關する各國政府回答を審議した結果聯盟理事會の決定を俟たず急遽再武裝を斷行するに決定、トルコ國軍は十六日夕刻早くも非武裝地帶に進駐したと傳へられる、但し確報はない

栗山局長滿洲國側と治廢問題意見交換

栗山條約局長は十八日午後二時より日滿軍人會館に於て關東軍、大使館、關東局、滿洲國各當局者と會合、七月一日より實施さるべき課稅權並に産業行政權の移讓問題を中心に隔意なき意見の交換を行つた、同會合には關東軍側より板垣參謀長、秋永參謀、大使館側より守屋參事官、山本書記官、關東局側より武部總長、山中殖産課長、滿洲國側より大達總務廳長、星野財政部總務司長、古田司法部總務司長等出席、先づ現地側より七月一日より實施さるべき課稅權産業行政權の移讓問題について現地の準備狀態等につき詳細說明、右を中心に種々質疑應答あり、之に關聯して治外法權撤廢の全般的問題に就ても懇談の形式で種々質疑應答あり午後四時半散會した、尙同局長は十八日午後六時半より八千代に於る滿洲國側の招宴に臨む筈

ソ、英贊成を回答

トルコの海峽再武裝要求に

【モスクワ十七日發國通】ソビエット外交人民委員長リトビノフ氏は十六日モスクワ駐劄トルコ大使センカイ・アペイデイン氏を外交部に招致しトルコ政府の海峽再武裝要請に對するソビエット政府の回答を手交した、回答要旨左の如し

ソビエット政府當局はトルコ政府が海峽の現狀がトルコの安全と合致する樣公開し同地帶の平和を確保せんとする交涉に欣然參加する用意あり又海峽地帶に於けるトルコ國の完全なる主權の保全を不可缺の條件と思惟する

【アンカラ十七日發國通】トルコ政府の海峽再武裝要請に對し英國政府は十七日好意的回答を通達した

伊エの態度强硬

聯盟の和解工作絶望に瀕す 英佛間にも深い溝

【ジュネーヴ十七日發國通】イタリー政府が對エチオピア直接媾和交涉に關し飽く迄强硬態度に出でエチオピア政府を被征服者の地位に置き媾和條件を指令する如き媾和案を提出、然もエチオピア政府が依然斷乎排擊の態度を緩和せぬ結果、國際聯盟の和協工作陣は完全に瓦壞の危機に到達伊エ紛爭解決の前途は暗影に鎖されるに至つた、フランス代表ボンクール聯盟相が十七日イタリー代表アロイジ男に提出した妥協案も恐らくイタリー政府の拒否するところなる事は明瞭であり、一方對伊制裁問題に關する英佛兩國政府間の見解には依然重大な間隔が存するため制裁委員會の開會すらも疑問視されてゐるが消息通の見解によれば恐らくフランス總選擧が終了するまでは制裁委員會は開會されず僅かに專門分科委員會に對して制裁實施の成果を檢討せしめて輿論の緩和を圖る程度に終るのではないかと解される

英責任を痛感

重大決意下に萬全の策を練る

【ロンドン十七日發國通】十三人委員會の和協交涉決裂の報に英國朝野は今更事態の重大性と對伊指導國としての英國の責任を痛感し政府當局もイタリー各地で反英的宣傳が盛んに行はれ一般に侮英的空氣が濃厚化しつゝある事實を深く憂慮し重大決意の下に着々萬全の策を整へつゝあるものと見られる

十三人委員會 手を引く

【ジュネーヴ十七日發國通】十三人委員會は遂に伊エ兩國政府間の媾和交涉決裂を確認事件を再び聯盟理事會に廻附するに決定した、理事會は二十日開會、急遽善後策を檢討する豫定である

皇帝は依然 北方戰線で活躍

【アヂスアベバ十七日發國通】エチオピア政府當局は依然デッシエ市陷落の報を否認し强硬意見を吐露してゐるが更に皇帝ハイレ・セラシエ一世が全軍總崩れの中に美髯を剃落し蒙塵したとのローマ電報を否定し十七日夜皇帝は有力な親衛隊を率ゐ依然北方戰線に活動してゐる旨を確言した、エチオピア軍としてはイタリー北軍をアヂス・アベバ市迄誘き寄せ一氣に包圍潰滅的打擊を加へるか乃至東部地方に見切りをつけ西方アングロエヂプチアン、スーダン邊境地帶を死守、最後の抵抗を試みるのではないかと見られる

進出せる左翼打倒に右翼派暴動起す

西班牙全土ゼネスト敢行か

【マドリード（スペイン）十七日發國通】ルヒ・ロブレス氏を首班とするカトリック農民軍は總選擧を契機とする左翼諸黨の進出に蹶起となつて勢力挽回を圖つてゐるが、十六日人民戰線派の鬪士エメテリス・デラス・レベスチユイン氏の葬儀に際しファッショ派行動隊は葬儀打壞を策しマドリード市内の齋場に亂入流血の惨事を惹起した、右事件に關聯し十七日午前までに官憲の手に逮捕された農民員は約一千名に上るが、左翼各派はファッショのテロ行爲に極度に憤激自衞團を組織して全市を警戒すると共に勞働組合中央部は早くも全國支部に對してゼネストを指令したと言はれる

スペイン政府 右翼陣彈壓令を下す

【マドリード十七日發國通】十六日人民戰線派の鬪士エメテリス・テラス・レフエスチユーイン氏の葬儀を契機として勃發したスペイン左右兩派の實力鬪爭は遂に流血の惨事を惹起し全國ゼネストに迄發展したが事態は依然樂觀を許さず政府は十七日緊急閣議を開き極右のカトリック農民黨以下全國のファッショ團體の解散命令を出し非常對策として左の件を決定した

一、全國極右團體の解散命令發布
一、挑戰的政治運動に參加する軍人の恩給給付を取消す
一、官公吏全般に亘り極右運動に氣脈を通じつゝある者を罷免し吏道を肅正する
一、王黨派の疑ひある者の恩給權剝奪

今回の事件に關聯して十七日午前迄に逮捕された者は一千名に上るが勞働組合中央部が全國ゼネスト指令を發した結果マドリード全市の交通は杜絶し各商店、料理店も門扉を固く閉ざして市民は戰々兢々として街上に人影を斷ち要所々々は嚴めしい騎馬警官、步兵に固められ全く死都の感を呈して居る

明年一月より鹽の專賣斷行

滿洲國の鹽政改革方針決定

國民の日常生活と密接な關係を持つ鹽政改革については昨年來財政部に於て鋭意基礎調査を行ひつゝあつたが此の程完了、その結果に基き稅によるべきか專賣によるべきかを考究中のところ過般の部内會議に於て專賣制を布くことに決定、本年十月頃鹽專賣法を公布し來年一月より實施する事に決定を見た

人事往來

▲阮振鐸氏（文敎部大臣）十八日午後ハルビンより
▲靑木二等軍醫正（哈市衞戍病院）同
▲河崎大佐（第二軍管區顧問）同奉天へ

航空往來

▲源田松三氏（財政部稅務司長）十八日午前大連へ
▲田畑愛太郎氏（會社員）同
午後チチハルより
▲友田昇氏（同）同
▲村上十二彦氏（同）同
▲臼田精一氏（同）同ハルビンへ

電業營業會議 第一日

滿洲電業公司の營業會議は十六、十七、十八の三日間にわたり新京記念公會堂で高橋本社營業部長、石橋經理部長を始め全滿支店長、營業課長ら營業關係者約四十名出席の下に行はれた、第一日は高橋營業部長より營業方針大綱の說明があり次いで各支店長より地方事情說明があつた後更に營業方針について協議を行ひ、第二、第三日は實務について打合せを遂げたが、本會議は創立以來僅かに一年餘の同公司の營業狀態を本格的な軌道に乘せ中央、地方を通じて統制ある業態を促進する意味において多大な効與か期待された譯である

南大將待命

【東京國通】參謀本部附陸軍大將南次郎氏は今回待命仰付られた

滿鐵辭令

【大連國通】滿鐵辭令左の如く十八日發令された

南滿洲工業專門學校教授 村田治郎
建築歴史及び寒帶地方に於る建築工業法調査研究の爲八ヶ月間歐米出張を命ず

衞生研究所血淸課長 技師 倉内喜久雄
血淸及びワクチン類の製造法及び豫防醫學に關する調査研究の爲め一ヶ年間歐米に留學を命ず

閑話

近く公會堂で拳鬪と柔道の試合があり其の試合に新京柔道有段者が出場すると麗々しく刷込んだビラが市中到る所に揭げられてゐる▼抑も柔道は日本武道の精華であり日本精神は即ち武道である▼建國三千年未だ曾てかくの如く武道を冒瀆された例を見ず▼古諺に武士は食はねど高揚子とはよく日本武道の精神を表現してゐるではないか▼しかるに何ぞや新京の柔道有段者が入場料一圓五十錢をとつて日本人の面前で日本武道の切り賣りをなさうとは、ことこゝに到れば吾人又何をか言はんやである▼滿洲國の新になるや其の標榜する所の王道主義は實に我皇道の精神と其の軌を一にせるものとして▼其の國民の士氣を作興し質實剛健の氣風と愛國奉公の精神を涵養するは一に日本武士道の移植にありとなし▼在京武道家を中心に各機關代表者を相諮り近く一大武道館の建設を呼びつゝある矢先▼かゝる不淨の文字を市中に瞥見するとき我々の前途は暗澹たらざるを得ず▼我々はこのことが或る宣傳のために引用されたるものであること、確信するものであるが在京柔道有段者諸士は市民の疑惑を一掃するため此の際速かに眞相を闡明されんことを切望する

"始政記念日に際し市政の一般を語る"

――韓特別市長の放送（1）――

十九日特別市始政記念日に際し韓市長は「記念日に際し市政の一般を語る」と題し放送した

× ×

本日は大同二年始めて當市に特別市制に依る市政が實施せられた當日に當つて居りまして之れを記念する爲當市公署に於ては意義深き種々の行事が催されるのでありますが、其の内市民講座は此の機會に於て市民必須の知識を諸君に知つて貰ふ爲めの大切の行事でありまして從來當然市民として知らねばならぬ市公署の業務事業又は諸手續等に於て未だ充分理解せられて居らないことが相當多い樣に聞き及んで居りますから、先づ今回第一回の講座を實施し又後日更に之れを詳述にし第二、第三回と引續き實施しやうと思つて居ります

今回の放送は公報其の他に於て諸君の承知の如く八日間に亘り市の業務一般に付て各擔當者が放送する豫定であります

本日は始政を記念する爲め特に本市長が市政の一般と豫め所信の一端を披瀝したいと思つて居ります、何うか八日間殘らず市民の成る可く多數によつて聽取し以て市民必須の知識を體得せられんことを希望致します

抑々本市は南滿と北滿との中間にあつて帝國の中央に位し諸君も知る如く附近一帶地味豐沃にして昔から牡丹の都と稱せられて居り既に遼の頃より由緒ある地であります、淸朝となつてから蒙古郭爾羅斯王の旗地となつたのであります

越えて光緒二十七年露國が東支鐵道を敷設し當地に寬城子驛が設けられて交通上の要衝となり更に日露媾和條約の結果當地が南滿洲鐵道の最終端驛なるに及んで頭道溝地に新驛が設置せられて益々繁盛し來つたのであります其の後民國二十年滿洲事變により東北軍閥政權の政權消滅し翌年三月我等三千萬民衆の渴仰して止まざりし王道を國是とせる我滿洲國の建國の大業の成就を見るに至り瑞運にも本長春が國都と定められ新京と命名せられたこと諸君の記憶に新な所であります

× ×

次に市行政の沿革を少しく申述て見ますと古き以前は省き民國元年に吉長道尹公署が設けられ各國民居留地として商埠地が劃定せられまして開埠局によつて當區域内の一般行政が行はれ官民協力して繁榮しました結果今日の都市として發達の基礎をなしたのであります後民國十四年時の孫道尹は新に市政公所を設立市の自治制を企劃しましたのが市自治制の濫觴であります更に民國十八年には開埠局と市政公所を合併し市政籌備處となり道尹公署は廢せられました此に於て城内と商埠地の行政が統一せられたのであります

民國二十年民國政權消滅後長春市政府となり更に滿洲國建國により新京特別市政公署となり續いて大同二年四月十九日特別市制の實施となり新京特別市公署と改稱せられたのであります

即ち今日が其の三周年記念日となつて居る次第でありまして建國早々長春市政府の業務を接收しまして新京特別市政公署が設置せられた當時より特別市制の公布續いて市政の實施に至りました間の情況を簡單に申して見ませう

× ×

大同元年三月一日建國大業成るや國都として直ちに其の準備に着手建國精神を體する王道政治の實現を期し三月十六日を以て國家の指示に依り新京特別市政公署を組織したのであります而して市長には金壁東氏就任せられ橋口勇九郎氏以下署員市長を補佐し所謂「市民の爲めの公署」を「モットー」として積極的市政に邁進したのであります

其手始めに先づ市政公署の組織を改善し三處十科として人材の登用適材適所主義を以て事務能率の增進を圖つたのであります

然れども當時人員僅に百餘名に過ぎず且つ今後國都として必要諸事業の計畫實施するもの尠からざるに鑑み相當なる經驗者を必要とする爲め逐次日人指導者を採用し且つ大いに陣容を整備し大同元年末には署員約二百五十名敎員百名となつたのであります

大同二年に入り愈々活動期となり先づ市内道路の甚しき有樣に鑑み之れが改修鋪裝に着手し且つ上下水道の施設に取り掛つたのであります

之れより先政府に於ては大同元年八月特別市制を制定公布して其の實施を準備中であつたのでありましたが準備成り當市が大同二年四月十九日を以て市政の實施を見たのであります

玆に於て當市政公署は新京特別市公署と改稱し名實共に國家の官廳となつて夫々官吏の任命を見たので署員一同は益々勇躍各々其の職責に邁進したのであります

其間に至る迄建國早々より前任市長以下署員の努力が並々でなかつたことは想像に餘りあるものであります

して今日記念日に際し現在當市の發展を見るに就ても此れ等の人々に對し恭敬と感謝の涙を禁じ得ないものがあるのであります

社説
治法撤廢への用意
明朗なる空氣の中で行へ

一

治外法權撤廢と滿鐵附屬地行政權の移讓準備は着々として進行せしめられつゝある。然るに、滿鐵附屬地の現在までの如き狀態を解消せしめその本來の性質にかへらしめるといふことすらが、未だ在滿邦人全部に亘つて徹底的に諒解されてゐるか否かは疑はしい。われらは昨年八月、わが外務當局が聲明した所を想起する。それは、帝國が多年滿洲に於て享有し來れる治外法權は滿洲國成立前の事態に於ては帝國對滿發展の重要なる條件であつたが我が對滿政策の伸長に伴ひ漸次その重要性を失ふに至つたと同時に滿洲國の健全なる發達を遂げしむる上に於ては勿論眞に日滿兩國民の融和を圖り滿洲國に於ける我國の全面的發展を可能且つ確實ならしめ進んでは日滿兩國尊隣不可分の關係を永遠に鞏固ならしむる上に於ても之が撤廢が必要とするに至つたとしたものであり、滿鐵附屬地の調整乃至移讓もその必然的歸結としたものであつた。

二

新しく生成する諸關係は舊來の狀態を固執し、それによつて利益を得る人々にとつては確かに負擔をも荷はせ拘束をも生むであらう。新しい緊密な日・滿關係の設定確立のためには、そこに存するであらう若干の反抗や摩擦を克服し、優越せる條件によつて特殊的に成立せしめられ來つた傳統を打破しなければならぬ。

三

治外法權撤廢、附屬地行政權の調整乃至移讓はすでに國策の決するところであり、もはや論議をゆるさぬ所となつてゐる。それは日本が滿洲と不可分一體の關係にあり、日本人がまた滿洲國の構成分子として一般滿洲人と同樣の待遇を受け、國內到る所居住、營業、往來の自由を有し、滿洲全國がかつての滿鐵附屬地と同じやうな狀態に置かれることを意味するものである。したがつて、日本人は率先して滿洲國への納稅その他その國法に遵つての義務を盡すべきである。これが建國の聖業に貢獻する道である。斯くてのみ、三千萬民衆の精神を歸一せしむるを得やう。

四

治法撤廢、附屬地返還、從業員の引繼等、宜しく明朗なる空氣の中に行はるべきであることをわれらは强調する。蓋し、傳統に對しての革新は些少の摩擦を不可避とするであらうが、それは新しき建設のためにぜひとも拂はざるを得ぬ犧牲である。徒らなる特權の喪失でもなく、空なる權益の放棄でもないことが、ゆきとどいた說明によつてすべての在滿邦人に納得されることが必要である。そしてこそ全邦人によつての協力が可能であらう。

注視の的外蒙事情（八）
外蒙の變遷とソ聯邦の外蒙侵略

六、蘇蒙新修交條約　然るに外蒙の自治取消は、實際的には殆ど何等の效果を支那に齎らさなかつた、それは自治取消の直後、支那は內政上のもつれから安福、直隷兩派の武力抗爭が勃發したため安福派の驍將徐樹錚は外蒙を棄て北京に歸り直隷軍討伐に參加したが、政府派である彼の一派が却つて大敗し彼の一味は政界から一時身を退いた、一方シベリアの局勢にも一大變化が生じ、赤軍に敗れたウンゲルン軍は支那軍を擊破して庫倫を占領し、獨立政府を樹て支那の力を一掃した、次いで赤露軍と蒙古革命軍の協同勢力がウンゲルン一黨を外蒙から完全に驅逐し、こゝに外蒙古國民革命政府を樹立し一九二一年十一月ソ蒙修交條約が締結された、本條約の骨子を示せば左の如くである

△第一、政治事項（一）蒙ソ兩國政府は相互に唯一の合法政府と認め、（二）兩締盟國は相互に（イ）その領土內に於て他國に反抗し又はその同盟國政府を顚覆する行動を禁遏し、また（ロ）兩締盟國政府に反對のためにする軍需品の輸出入を禁じ、（三）兩締盟國は相互に各首府に全權大使をまた各地に領事をおくことを得（四）ソ蒙國境に最も近き將來に於て兩國特別委員會において之を決定す

△第二、通商事項（一）兩國々民は各地の一方の領土內に於て一般的最惠國々民待遇を有し（二）輸出入稅各々その國定稅率による、但し最惠國間の稅率を超ゆるを得ず、（三）締約國は民事刑事を論せずその領土內に住する他の一方の市民に對し法權を有す、また兩締約國は各その領土內に於て第三國に均許與する裁判上の特權に均霑すべく（四）ソ國人は蒙古內に於て土地建築等に關し最惠國國民待遇を有すること等

七、蘇支協定と對外蒙取極　ソ聯の新外蒙政府承認は再びソ支兩國間の問題を惹起したのであるが、ソヴエート・ロシア政府成立後ソ支兩國は未だ國交上の正常關係を樹立してゐなかつたので、正式交涉を開始し得べくもなかつたがそれが一導因となつて一九二四年五月、ソ支協定の成立を見た、本協定はソ支兩國の國交及び通商關係を締約したものであるが、その外蒙古に關する部分に於ては次の如く約定された、即ち

一、ソ聯は外蒙古が支那の構成部分たることを承認し且つ外蒙古に於ける支那の主權を尊重す

二、ソ聯軍隊全部の外蒙古撤退の時期及び國境方面の安全の爲執るべき措置に關しては將來開かるべき措會議に於て之を決定する事

を約した外、兩締約國は將來何れの政府とも他の締約國の主權又は利益を侵害する條約若くは協定を締結せぬことを宣言し、且つ同協定附屬書に於て「支那はロシア帝政時代以來ロシアと第三國との間に締結された條約協定等にして支那の主權及び利益に影響するものを有效と認めざるべく且つ認め居らずとの了解なる事」を共同に宣言した、ソ支協定の成立に依つて、對外蒙問題、換言すれば外蒙古の國際上の地位は、一應解決されたかに見受けられるのであるが、實際には

一、ソ蒙修交條約は嚴然として存在し

二、外蒙古政府は一片の協定によつて消滅さるゝものにあらず

三、ソ聯の外蒙赤化工作は愈々濃厚となりつゝあり、他方

四、外蒙駐屯のソ聯軍隊の撤退並に國境の安全措置等に關するソ支會議は開催さるゝ見込みもなく、以上の事由からしてソ支協定中の外蒙に關する部分は全く空文と化してゐるのである

新京市民の心得
「十箇條を制定」
全市民は必ず守りませう
市公署で申合發表

新京市民として遵守すべき市民生活上の諸心得に關して市公署ではかねて「市民申合」として成案中のところ漸く出來上つたので近く市民代表の參集を求めて最後の決定をなしこれを印刷に附して一般各戶に配布し市民の注意を喚起することゝなつた、その內容は次の通りである

市民申合

一、誠を以て百行を貫き忠公を盡して本分を全くし國の爲め市の爲め働きませう　新京市は滿洲帝國の首都であり畏くも皇居を擁し奉つて居ります又日滿兩帝國提携の基礎をなす親善精神の發祥地たるべき地でありますと之は新京市民の光榮であると共に非常に責任の重いことであります我々市民は常に此の事を念頭に置いて帝國國民の模範となる樣心掛けませう

二、祝祭日には必ず國旗を揭揚しませう　國旗を揭げる祝祭日は左の通りです

元旦　陽曆一月一日、二日、三日
春節　陰曆正月一日、二日、三日、四日、五日に相當する陽曆の日
萬壽節　陰曆の正月十三日に相當する陽曆の日
元宵節　陰曆の正月十五日に相當する陽曆の日
建國日　陽曆三月一日
祀孔（春祭）陰曆の二月上丁の日に相當する陽曆の日
祀關岳（春祭）陰曆二月春分後の第一戊日に當る陽曆の日
訪日宣詔記念日　陽曆五月二日
端午節　陰曆の五月五日に相當する陽曆の日
祀孔（秋祭）陰曆の八月上丁の日に相當する陽曆の日
祀關岳（秋祭）陰曆の八月秋分後の第一戊日に當る陽曆の日
中秋節　陰曆の八月十五日に相當する陽曆の日
孔誕　陰曆の八月二十七日に相當する陽曆の日

又友邦との一德一心精神に則り日本帝國の祝祭日にも國旗を揭揚しませう
日本帝國の祝祭日（略）

九、納稅は市民の義務です滯納せぬ樣に努めませう　市の財源の最大のものは市稅です、滯納は他人に迷惑を掛けますから一人も滯納するもののない樣にしませう、納稅は市公署經理科へ稅に關する質疑は稅務科へ

四、學齡兒童は學校に入れませう　教育は國の富强の基ですから新京市には無學文盲の者が一人もなくなる樣に努めて學校に入れませう現在市內に在る學校は市立女子中學校一、同小學校約二〇、吉林省立師範學校一、同中學校一、私立中學校一、同小學校五校て省立の學校以外は市公署教育科で管理又は監督して居ります

四、家の周圍を綺麗にして街の美觀を保ちませう　塵芥は必ず塵箱に入れ道路の上には捨てぬ樣にし又近所の家と受持の地域を定めて每日一回必ず掃き淸めませう、若し塵芥が溜つたときは市の衛生隊に通知しませう電話番號（二、一一七〇）

五、衣食住に注意して傳染病を豫防しませう　傳染病は文明都市の恥辱ですから衣食住に留意して豫防しませう、流行の季節には市公署の指圖に從つて豫防注射其他豫防の方法を講じ萬一患者の發生したるときは直ちに市公署衛生科に屆出ることを忘れぬ樣に致しませう電話番號（二、一一一四〇）

六、車馬の往來に注意して交通事故をなくしませう　道路の通行は左側通行を嚴守し道路を橫切るときは左右より走行し來る車馬に注意して通所すれば交通事故は自然なくなります

七、公園街路の樹木を愛し公德心を養ひませう　市內に立派な公園が澤山出來又街路に樹木が段々植えられますから市民がお互に其の樹木を大切にすれば新京市は將來美しい都になります、樹木は枝ををることのない樣に注意しませう

八、お互に親切にして貧困者を援けませう　貧困者に對する救濟の相談は各街に居る隣保委員に申出ることになつて居ります又市公署の行政科でも新京社會事業聯合社でも相談に應じます又街に行倒いあるときは右の處に直ぐ屆出なければなりません

十、保甲制度を運用して街の治安を保ちませう　新京市には市民の康寧を保持する爲めに保甲制度が布かれて市內に二千人の保甲總員（保長、副保長、街長牌長）が居ります街の安寧を紊亂する虞ある者を發見したるときは直ちに保甲役員に屆出ませう保甲役員からは即時警察署に連絡されますから市內は平穩を維持することが出來ます

丁香盧漫筆（九四）

◎『此と申すも國境不明』（下）

タウラン事件のやふなのは如何にも痛快で晴れ〴〵するが先頃の琿春方面の越境事件や同性質の今度の綏芬河事件などは漢いまく〳〵しいと云ふ氣がして頗る面白くない。向ふが越境して來て此方を襲擊し敵は損傷を受けず此方の屍體はいつでも向ふにある、そこで屍體引渡しの交涉と來る、抑も對手が越境して來て屍體が向ふに在る場合を考ふるに（一）自己に有利な口實を作る爲めに特に屍體を持ち去つたか（二）重傷者を拉致し行き向ふで死んだか（三）拉致して行き向ふで擊殺したか（四）此方が反擊して行き斬り死をしたか、此の四の中の孰れかで無ければなるまい、處が行衛不明と稱しながら死因を究明せずに直ぐさま屍體引渡の交涉である、これが如何うも腑に落ちぬ。向ふが此方へ踏込んで來て亂暴を働き此方の人間が屍體となつて向ふの手にあるといふなら、これは如何あつても實力で奪還すべきである、引渡し交涉等は少々手緩るい。それとも小事件で事を荒立て度くないと云ふなら引渡しの交涉もいゝが先づ行衛不明者の死因から究明してかゝるべきである。

×

一番不思議でならぬことは此等兩事件の發生に際し其都度滿洲國側及大田駐露大使から蘇聯に嚴重抗議してるが極り切つて『此と申すも國境不明から』と云つてる事だ。此方が誤つて國境らしいものを越え向ふの將校兵卒を擊殺したといふ場合『此と申すも國境不明から』と云ふのなら筋も通り活きても來る、而して向ふもこんな事が二度も三度も繰返されてはと國境協定に應ずる氣にもならうが、向ふが此方へなぐれ込んで來て人を殺し屍體を持ち去つた亂暴に對して嚴重抗議するのに『此と申すも國境不明から』では何の事やら意味が薩張り通ぜぬではないか、怎うかすると向ふの亂暴を是認した意にも取れる、馬鹿々々しいでは無いか。

×

どうせ露西亞の言分だから說辭に極つてるがそれでも蘇聯側の『國境はハッキリしてる日本兵はそれを越えて來たから一齊射擊をした不幸にして命中したのはお氣の毒に堪えぬ、忠勇なる貴國將卒の遺骸は鄭重に當方にて保管して居る、中央の指令次第御引渡し申すべし』は表面丈でもキチンと辻褄が合ふてる向ふが再三なぐれ込んで來る以上此方もどいらい勢でなぐれ込んで一大打擊を與へそこで『此と申すも國境不明から』と出直すべきである。然し言ふて見る丈の話でそんな時期はもう過ぎて居らぬか。

梨樹縣城區域常住人口概況

第一次臨時人口調査（常住人口）の結果に依る康德二年十二月三十一日現在の梨樹縣城區域に於ける戶口數は戶數三、一三〇戶、人口二七、七一二人、之を體性別に見る時は男子九、四二九人、女子八二八三で其差一、一四六人即ち女子一〇〇人に對し男子一一三・八四人の割合となる尙之が一戶當り平均人口は五・六六人である

錦縣〔錦州省城〕區域常住人口

第一次臨時人口調査（常住人口）の結果に依る康德二年十二月三十一日現在の錦縣（錦州省城）區域に於る戶口數は戶數一七、二九四戶、人口七八、六九五人、之を體性別に見る時は男子四九、九五八人女子三七、七三七人で其差一二、二二一人即ち女子一〇〇人に對し男子一三二・三八人の割合を示し之が一戶當り平均人口は五・〇七人である

簡易保險
一千件突破

當地中央郵便局では氣候も大分暖かになつたので此の好期を逸せず四月一日から局長以下局員總動員で內地からの便りもよそに大童になつて保險の勸誘に沒頭してゐるがその效空しからず僅か半月の間に一千件を突破し

成人　八七〇件　保險金二〇五、一八〇圓
小兒　一三五　三三、五六三圓
計　一、〇〇五　二三八、七四三圓

と云ふ好成績を擧げ得たので鬼の首でも取つた樣に喜んでゐるが又一面一般公衆の保險に對する理解の深まつたのにも今更の樣に驚いてゐる因に同局に於ける現在受持契約數は左の通であるが滿洲では大連に亞ぐ第二位で國都新京の躍進振りを如實に表してゐる

成人　三〇、九二〇件　保險金　六、五三三、九一八圓
小兒　五、九九二　九八一、九三六圓
計　三六、九一二　七、五四一、八四四圓

圖們、羅津間
貨物運賃遞減

滿鐵では羅津港の繁榮策として四月一日より左記の通り圖們、羅津間の貨物運賃を遞減する事となつた

一、圖們—羅津間百七十粁の運賃を百六十粁に遞減す
一、羅津港築港線の料金を收受せず

右を貨物運賃等級表に依り算定すれば一級品に於て一車廿圓八十錢、十級品に於て一車五圓五十五錢の遞減となり之が日滿貿易業者に齎らす影響は頗る大で兩國通商の發展に拍車をかけることとならう

商況欄
（四月十六日後場）

金銀市況

●上海標金　前引 一二五三・一〇　後寄 ——　高 一二五四・九〇　安 一二五三・六〇

●大連金鈔票　寄付 七〇・五〇　引 七〇・九〇　高 六八・〇〇　安 七〇・四五　出來高 一一〇

▲四月三十日限（五月十三日渡）　寄付 七〇・五〇　引 八・五〇　高・安 不申來　出來高 ——

●大連鈔票銀大洋　現物 一二六・〇〇　一二六・〇〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向　第一回賣 一〇三　一〇三、六二五　賈 三七五

▲倫敦向　第一回賣 一志二片三二分一一　賈 三二分二七
▲紐育向　第一回賣 二九弗一八分七　賈 一六分二

▲大連爲替
▲上海向　一〇五、七五　一〇五、七〇
▲香港向　一〇五、六〇　一〇五、七〇　出來高 一萬五千

各地特產市況

●哈爾濱　大豆　五月限 ——　六月限 四、四五〇　七月限 四、九二〇

●同　小麥　五月限 ——　六月限 ——　七月限 四、八五〇

●神戶　豆粕　四月限 四、三三〇　五月限 四、三二〇　六月限 四、三二〇　七月限 四、三三〇　八月限 四、三三〇　九月限 ——

新京取引所市況
（四月十六日後場）

現物（一石値段）　寄　引　出來高
大豆　——　——
玉蜀黍　——　——
定期（混合百斤値段）
大豆 四月限　五、八九　五、八八　一〇車
高粱 五月限　——　——
四月限　五、一〇八　——　八車
五月限　五、二六　——　八車

手形交換高（十六日）

金票　七二五枚　一三八、七九七、六六
鈔票　一枚
區幣　一三五枚　一四〇、七三二、五四

鮮魚小賣相場
（十六日）百匁に付

品名	最高	最低
活鯛	一、三三	九六
永鯛	九〇	六〇
中小タイ	九六	
黑鯛		
チヌ鯛	三一	二四
連子鯛	四二	
アマ鯛	三二	三一
マグロ		
カツオ		
ニベ		
ブリ		
ヒラス	四二	三四
サハラ	五八	四八
サバ	三一	一八
メバル	三〇	一四
アムツ	二四	一八
赤ヂ	三〇	二六
カレイ	七五	
ヒラメ	一一	七
ボラ	一八	五
コチ		
コノシロ		
キス	四〇	三〇
イワシ		
サヨリ	五〇	一八
マナカツオ	三〇〇	
ホーボー		
カナ頭		
ハマグリ	七	
チクワ		七
タコ	一一	
イセエビ	九二	
車エビ	五六	三六
カナゴ		
アイタコ	三一	一八
イカ		
水イカ		
コエビ		
ナマコ		
タラブ		
甲イカ	三〇	一二
アワビ	二〇	一〇
タロマナコ	一五	一〇
貝柱	一四	一〇
シジミ	四	三
カズノコ	二〇	一〇
マグロ削身		
ユベ		
ブリ		
カキ	一、〇〇	三〇
サハラ	一、二五	八八
クチ		
カマボコ		

南滿

大連豆油 取引規約案 廿日の委員會で決定 受渡の圓滑を期す

【大連國通】大連取引所に於る豆油取引は相對賣買制であるのと諸種の特殊事情あるため兎角受渡しが遅滞する現狀に鑑みこれが圓滑を圖るための申合せ規約案が關係者間に練られてゐたが、大體案の作成を見たので十七日午後三時より取引所會議室に於て重要物産取引人組合委員會を開催協議の結果油房側は原案の主旨に賛意を表したが完全なる意見一致を見る迄に至らず、よつて更に特別委員を擧げて廿日同委員會を開き細目につき協議決定し、組合臨時總會にかけた上正式決定する事となり、同五時散會した右申合せ規約案の内容は期日經過後受渡完了せざる時は賣買當事者の申告により取引所長の認めたる場合に限り受渡しを猶豫し受渡し延滞の物件に對しては延滞金を支拂ふものである、尚は受渡し物件の品質其他に關し紛議を生じた場合は同組合豆油審査委員會の判定によりこれを決すると言ふのであつて右申合せ規約は十一年七月限定期取引及び七月一日以後の現物取引受渡しより實施される事とならう

さくら綻ぶ！ 電氣遊園地の花を魁けとし 天長節頃が滿開

【大連支社發】異常な冬の寒さで南滿に於ける櫻の名所旅大各地の花は昨年に比べて十日位遅れるものと見られてゐる、大連で一番早咲きの電氣遊園の花が昨日あたりからちらりと微笑かけて之が十日遅れてゐる、今年は天長節を中心に櫻花爛漫の滿洲の春が展開されるものと見られてゐる

山火事頻發 火種を始末せよ！

【大連支社發】草萠え出様とする春から夏へかけての名物とも言ふべき山火事は折角苦心の植林經營を次から次へ灰にして行く有様である、でその對策に腐心してゐるが本年に入つて最早各所三十六件に達して誠に寒心すべき狀態であるが之等の多くは凡て冬から解き放たれた春への喜びに醉ふ散策の人達彼氏彼女のランデーブに陽だまりの樹影で吸ふ煙草の火の不仕末がこの結果を招いてゐるもので警察當局も一層その取締を嚴重に施行しこの種山火事の原因となるべき火の不始末に對しては發見次第嚴罰に處することになつてゐるが大連に於ける過去五年間の統計は昭和六年一六、同七年一一、同八年二八、同九年八八、同十年七〇、合計二一三の多きを示してゐる、綠化大連運動に參加してゐる大連市民は樹を新たに植えることよりも生木を可愛がることを先決問題とせねばなるまい

セヴリー博士 北平へ向ふ

【奉天國通】東京帝大に數學講議の爲め招聘された世界的數學者ローマ大學教授フランチエスコ・セヴリー博士夫妻は講義を終へて歸國の途十七日午前六時四十分「のぞみ」で來奉午後二時發直通列車で北平に向つた

第一軍管區 新兵 應募者殺到

【奉天國通】第一軍管區司令部では四月上旬第三期新兵〇〇〇名を募集したが右に對し千六百名の應募者が殺到した、これは滿洲國軍に對する一般民衆の理解が透徹向上したことを示したもので滿洲國家として非常に喜ばしき現象として喜ばれてゐる

畜産增殖に 滿鐵でも呼應

【大連國通】滿洲國内に於る牛、馬、羊等の家畜は現在約五百萬頭と概算されてゐるが滿洲國では蒙政部、實業部協力の上これが增殖に乘出したが滿鐵でもことに呼應して北滿三ヶ所の種畜場を擴張動員し卅ヶ年間に馬八百萬頭、羊八百萬頭の增殖を目標に活動を開始することとなつた即ち滿鐵では三ヶ所の種畜場を通じ一年約三十頭の種馬、種羊を現地で飼育し、これを蒙政部、實業部及び總局の自警村民に無償で貸與して大々的增殖を圖る筈である

大連工業の 井戸崩壊 人夫六名死傷

【大連國通】十七日午前十時十五分頃大連市欅立町大連工業株式會社内研究室前に穿鑿工事中の深さ七十尺、直系八尺餘の染色工場洗用井戸が一大音響と共に崩壊し作業中の滿人々夫六名生埋となり三名を救出したが他の三名は死亡した

長山列島の捕鯨事業 本年度より擴充 關東、日滿兩會社活動を開始

【大連國通】長山列島の捕鯨作業は從來から行はれて居たがほんの小規模のものであつたところ本年から愈々大規模に行ふ事となり、大連の關東捕鯨公司は海洋島に、日滿漁業は三山島に、夫々本據地を設け鯨の解剖設備を完備し勇ましい捕鯨は兩會社の數隻の捕鯨船により本月初めから活動を開始、關東捕鯨は早くも十七日迄に海洋島附近で約四間位の鯨二十二頭を、又日滿漁業も一頭を捕へ幸先きよい海の凱歌を擧げてゐる、關東捕鯨はこの海の怪物を大連市民に見せやうと大連署の許可を得て十七日から電氣園前の廣場で一般に公開された

紅軍匪六百 華甸子を襲撃 警察署員全滅す

【安東國通】十五日午後三時頃紅軍匪楊司令の率ゐる六百の大匪團が輯安縣臺上警察署及び華デン子駐在所を襲撃し署員は必死となつて奮戰したが遂に衆寡敵せず全滅的打撃を受け警官、十七名並に滿軍十數名は行方不明となつた、匪團は附近部落に放火掠奪暴戻の限りを盡し、更に十七日同縣第三區方面に於て蠢動を續けてゐる模樣であるが目下詳細不明である

滿洲國軍訪問記(三) 葦河縣治安隊員の日常生活と訓練

ハルビンにて　杉原特派員

葦河縣城の南門を潜ると左側に事變前迄電燈廠だつたと云ふ古びた建物がある、そこに「葦河縣治安隊本部」と真新しい門標が掛つてゐる、處々煉瓦塀は崩れ棟は傾いてゐて、酷い兵舍である、百坪餘の庭の前面には三十本許りの棒材が斑らに打建てられ、十數頭の軍馬が繋かれてゐる、これが馬廄なのである嚴冬全身に霜を戴いてヂツと一夜を居眠つてゐる滿洲馬に「そこが値打ちですよ」と言ふ話で手數はかゝらない、これが日本馬だつたら直ぐ參つてしまふのである

×

驛頭迄出迎へて呉れた曾我部中尉が

「とても酷いところですがまあ見て下さい」と自分の居室に案内する、入口に「日系軍官」と標札の揭つた四坪許りの見窄らしい部屋だ窓際には塗りのない粗末な事務机が二つ向き合つて居り、薄暗い奥の間の溫突の上にはアンペラが敷かれて、夜具や自炊道具が片付けてある、これが日系軍官二名の居室である他の兵舍は凡そ想像がつく、しかし此の陋屋とも言ふべき兵舍の中で改編以來隊員は着々と精練され堅實な歩みを見せて居るのだ、恐らくこれは躍進途上にある國軍全體の赤裸な姿であらう、隊長は王玉爾少校前錦州盤山縣警察隊長を勤めて居た人で溫厚親しみある人物であつた、日系軍官の二人が居るが、鍋山中尉は先きの戰鬪に負傷し目下入院加療中で曾我部中尉が留守を預り一人で隊員の指導訓練に當つて居た隊員は葦河縣警察隊及錦州方面より改編された〇〇名を以て組織した、縣城の三隅を固めて居る驛方面に見へる西山監視哨にも隊員が詰かけてゐて晝夜監視の任に當つて居る改編以來これら隊員は縣治安工作班の護衛、附近の警備、日常訓練等に早くも目覺ましい活躍振りを示して居るである、目下一部隊は東泰洋行の引込線沖河南方の人跡未踏の山岳地帶を肅正中との事であつた

×

從來縣警察隊として縣指導官から敎化を受けてゐた隊員は改編と同時に國軍の一翼として日系軍官の指導下に大體國軍に準じて訓練を受けて居る即ち日常の訓練課程は大様次の如く行はれて居る

先づ隊員は六時には起床する滿軍式な起床ラッパが兵舍内に響き渡る

そして八時まで精神講話を聽くのだが、之は主として新軍意識の高調、國家觀念の鼓吹に重點が置かれてゐる、封建的軍閥時代の私兵的觀念の殘滓を拂拭する事はけふの國軍の養成に必須な基幹的なものだとされる、八時に朝食を攝り、九時から十二時迄は城外で戰鬪訓練を受ける、この訓練がまた大變なものである、周知の如く從來滿人の射擊法は所謂腰撓め射擊と云ふ奴で標準を定めて正式射擊するのではない、それで命らないかと云へばさうではなく結構殪などを射つて來るのであるが少くとも科學的射法とは云へない、その習性は容易に拔け切らないのである、二、三日後に記者の目擊したところであるがいざ匪賊が出て來るとなると二、三歩とつとつと前進して例の腰撓めでボンボンとやり、又元の位置に後退して來る、適切だと思はれる場合でも仲々折敷きの構へや伏射はやらないのでこんな所にも眼に見えない訓練の苦勞がある譯である、尤もこれは治安隊の初等訓練であつて、正式訓練を受けた滿軍の現狀が昔日の比でない事は斷るまでもなからう、十二時から一時まで休憩、一時から三時迄再び戰鬪訓練を受ける、三時半に夕食を終へて後は各自兵舍內で休息する事になつてゐる自由外出は日曜以外は絕對禁止されてゐる

隊員は粗衣粗食に甘んじてゐる、一日二食で主食は包米を粥にしたもの、お惣菜が豆腐と赤大根である、肉類の馳走など滅多にありつけず、一ケ月の食費が一人當り三圓五十錢見當であるそれで結構耐久力を持つと言ふのだから驚くの外ない、我々には一寸想像もつかない生活である、斯うした日常訓練の中にも一度び縣公署或は友軍の情報に接すれば隊員は直ちに討伐に出動してゆくのである

東滿

日滿市民一丸となり 吉林市制實施慶祝大會 春装下に輝やかしき前途期し 五月十日盛大に擧行

【吉林國通】十五萬市民が年餘の待望叶つて吉林の市制は去る一日より實施され、滿洲國に於る近畿省の中心地として輝やかしき將來が豫想されるに至つたが、此市制成立を記念す可き市民慶祝大會は、協和會、民會、商務會等市民側中心機關を主體に日滿市民を打つて一丸とする融合的慶祝行事の計畫を進め、愈々來る五月十日吉林神社春祭の日をトして左記諸行事が行はれる事となり此の春の喜に加へる慶祝の二重奏に全市は滿ち溢れる活氣を呈するであらう

一、市民合同慶祝式並に市民大會(民衆教育館運動場に於て)
二、合同祝賀會(領事館裏運動場)
三、假裝遊行(日本側は春祭と合するので山車その他滿側も滿洲色豐かな假裝)
四、商店廣告展(日滿著名商店が懲憑市内遊行廣告をなさしめ審査員を設けて優良店を表彰)
五、提燈行列(一般民衆、學生を總動員して)
六、花火大會

吉林魚菜卸賣市場 發起人決定す

【吉林支局發】吉林魚菜卸賣市場會社にては過般總商會內にて發起人會を開き定款を作成して具體的進行を圖ることゝしたが、發起人は

△滿洲側 徐家恒、范衆魁、單殿臣、傅昭魁、董緒章、許凌雲、李德壽、楊壽山、馬友齋、盛鎭山、劉子恒、于錫海、張子謙、張謙一、宋愛、于占元、張貴亭、王雨亭、李德來、劉慶

△日本人側 河野喜作、西尾安雄、岩間賢次郎、堀井覺太郎、堀川武雄、崔泰旭、林濟太郎、濱本奧義夫、小原彌四郎、山口正一、吾市、堤六郎、大久保本次

の諸氏である、近く發起人の互選によつて社長以下の役員を定める筈であるが、原則として役員は仲買人を兼ねることを得ぬ關係上滿人側にては徐市長、范總商會長、單殿臣、傅昭魁等、日本人側にては河野商議會頭、西尾同副會頭、岩間常議員等が役員に擧げられ徐市長が社長に當るものと豫想せられる

大廟溝金鑛 採掘を開始

【安東國通】事變直後より採掘を休止してゐた通化縣第一區大廟溝金鑛を此程通化縣居住滑志田氏外三氏の手によつて經營再興を行ふ事となつた尙ほ今回は百萬圓の資本金を以て經營し行く行く五百萬圓迄增資し得る見込である

交通安全協會 懸賞集募

【大連支社發】春の巷の雜鬧につれて交通慘禍が漸增の傾向にあるに鑑み關東州交通安全協會では之れは警察のみの取締よりも一般市民の交通道德觀念の鼓吹が先決問題であることに着目し宣傳ポスター圖案を左記規定に依り懸賞募集をすることになつた

△應募要旨
一、交通道德鼓吹上有効適切なるもの
二、交通慘禍を如實に示し市民の自覺を喚起するに効果的なるもの
三、交通觀念の普及を圖り大衆の自覺を促すに適當なるもの

右の趣旨の一を最も簡潔に表現した新聞二頁大の原紙に作製すること
色彩其の他に制限なし

△締切期日 昭和十一年四月三十日迄
△賞金 一等五十圓、二等三十圓、三等十圓(二人)
△送付先 關東洲廳警察部保安課內 關東洲交通安全協會

鐵道建設事務所員 六月興安嶺で講習會

【大連國通】鐵道建設局では來る六月十五日より興安嶺山中に於て修養團講習會を開催するが、各建設事務所より約十名宛合計約六十名が出席する事になつた、會場は白濱線興安嶺山中のトンネル附近で天幕を張つて行ふが會期は四日間である

大連市役所の 体育行事

【大連支社發】大連市役所では本年度體育行事日程を來る五月廿四日大連運動場で擧行される恒例『五月祭』を皮切りとし左の如く決定した

▲市民水泳大會 八月八日
▲市民運動會 九月十三日
▲體育ボール大會 十月四日
以上於大連運動場
▲市民スケート大會 一月十七日於鏡ケ池リンク

村制調査に 村田事務官補 來安

【安東國通】安東省下に於る村制改革に就ては省公署に於て目下具體案を立案中であるが、之と並行して民政部に於ても現行村制度の調査を進める事となり、之れがため地方司村田事務官補外一名は十六日來安長白、臨江兩縣下の村につき詳細なる調査を行つた

家庭

學校に入つた子供 いまが大切な躾けどき
先づこれだけの注意を 方法を過るな！

家庭と育兒

學校へ上がるまでは何んと云つても親は子を赤んぼ扱ひに、子も又その心算りになつてゐるものですが、さて入學式もをへ、いよ〳〵學校へ行き始める、急に緊張して親は何とかよく躾をしやうと思ひ、子供もこれまでの聞き分けのないことは云はなくなります

一、まだ一年生位の子供は、遊ぶのが仕事なのですから、よく遊んだといつて褒めてやるのは結構ですが併し自分から進んで何か仕事をした場合は、よくそれを認めてやりたいのです。

二、褒める言葉の中に育つてゆく子供は、身體も共によく發達しますが、小言の中に育つてゆく子供は、その兩方とも發育が餘程妨げられるものです。

三、物の始末をつけること品物を大切にすること、或は翌日學校へ持つて行くものを考へて整へておくと云ふ様なことは、縦ひ子供でも大切な躾として、そのよい癖をつける様に。

四、友達と喧嘩して泣いたり怪我をして戻つて來たりしても、すぐ子供の味方となつてしまはないで、落ちつくのを待つて靜かに問ひ直す様にして頂き度い。意氣地がないといつて叱りつけたり、何處の子がいぢめたといつたりする様なことばほんとにつゝしむこと。

五、人から貰つたといつて不似合な物を持つてゐたり、或は親の認めてゐない學用品などを持つてゐた場合は、靜かに訊ねてやさしく注意することです。

六、あれやこれやと買つてもらひたがる子供があります、これも極めて大切な生活の伸長なのですから、譯もなく叱りつけたり押へつけたりすることのない様に。

七、子供がウソを云つた場合頭から叱りつけずその理由を尋ねる様にしたいものです。

八、朝起きたらよく歯を磨くこと顔を洗ふこと朝晩の挨拶、起床、就床の時刻も大體決めてそれによらせること。

九、食物の好き嫌ひとか、泣き易いとか、又は怒り易いとか恐怖、はにかみ或は名を呼ばれても返事をしないといふ様な癖は入學を機會に出來るだけ直したいものです、其他手足をきれいにすること、爪を剪つておくこと頭髪をきれいにしておくこと鼻汁をかむこと等、いつも注意し又ほんの少しでからだに障りのある子供、例へば耳が遠いとか、眼が近いとか、足が悪いとか、手が不自由とかその他、特別癖のある子供とかはきつと受持の先生にお話しておかれることです。

春の陽氣に 浮かれてならぬ人
姙娠中の奥さん方へ うつかりすると失敗する

（ボ）ツ〳〵花がほころび初めて來ますと人も自然に浮かれ氣分になつて、誰も彼も花見に出掛けるやうになります。そこで、姙娠中の奥さんも我慢が出來ずに行つてみたくなります。處が姙娠中の婦人は、殊に初期の方は余程注意しないと、とんでもない失敗を招くものです。出産間近い婦人だと自分から控へ目にして物見遊山等も注意深くしますが、初期ですと兎角不注意に陥り易いものです。

（そ）して花見等に行つてもガタガタの馬車に乗つたり、余り歩き過ぎたり、むやみに飲食物、殊に脂肪の強いものを食べてお腹をこはすと、流産が起り易くなります。ですから花見遊山に出かけるとしても、近い處で、自動車や何かに余り乗らない様な處を選び、體の疲れ過ぎぬ様又胃腸をこはさぬやう注意することが肝要です。

（お洗濯科學） 無やみに洗ふとこんだ失敗をする
▽……これからが洗濯の時期

洗濯するに當つて先づ考へねばならぬことは酸、アルカリ等に對する被服の關係です酸に對しては木綿と人絹が一番弱く此の濃液や熱い液には溶解します麻は木綿よりは弱いが絹や羊毛より弱い、アルカリに對しては木綿は非常に強く苛性アルカリの濃い液に浸して張力を與へますと光澤や彈力が增し染色が容易になります、人絹や麻も同じです絹は弱く苛性アルカリの濃液には溶解します、羊毛は一層強い、次ぎは漂白劑ですが木綿と麻、人絹はこの冷い薄い液には無害ですが

濃液にはもろく、絹はサラシ粉には弱く過マンガン酸、カリには強い、羊毛はサラシ粉を用ひますと纖維の光澤や染めをよくします、また可塑性といつて纖維に適度の水分と濕度を與へ壓力を加へますとある程度まで與へられた形を保ちます、これでは羊毛が第一で絹がこれに次ぎ、綿、麻が惡い、その他羊毛は濕度と水分を與へて壓縮摩擦するとからみ合つて離れない、石鹸や酸が加はると一層此の性質が出て來ますが絹綿、麻にはかう云ふ性質がありません、そこで洗濯の仕方ですが綿麻の縞物は溫湯に數時間ひたして石鹸で手もみ或は洗濯板で輕く洗ひ色の落ち易いものはたとへば無地物などは石鹸だけで手早く洗ひ、水洗ひして後乾し

生麩で糊をつけ、霧吹きしてからアイロンで仕上げます、絹ものはアルセル石鹸の溫湯にしばらく浸してハケ洗ひをし、溫湯で濯ぎ、水洗ひをして堅く絞りで水を切り、薄い生麩で糊けて乾しアイロンか湯のしか或は板張に仕上げをするのですが、別に水洗ひ後に醋酸を數滴水に落してこの中に十數分浸し、そのまま乾しますと色がよく絹鳴りの出ることがあります、人絹は薄いマルセル石鹸の微溫湯に浸し輕く振り洗ひして落ちぬときはハケ洗ひをし吹きに微溫湯で濯ぎ再び水洗ひしてよく水を切り乾かしアイロンで仕上げをします物によつては湯のしをします

お料理獻立

けふはヴイタミンのBに富んでゐる食品を用ひまして、お獻立をこしらへましたのでこれは脚氣患者のお方に特に宜しいものでございます。そろ〳〵脚氣のおこる頃になりますから御參考になさつて下さいませ。

一、ほうれん草の味噌汁
【材料】（五人前）味噌（四十匁、一五〇瓦）ほうれん草（一把の三分の一、一〇〇瓦）煮干（五匁二〇瓦）これで一人前蛋白質四、二瓦、カロリー五一〇でございます。
水五合で煮干の出汁をとりお味噌をのばして漉し、ほうれん草の五分切を入れ煮立つたら直ぐ下ろします。

二、鰈の巻き蕎麥（酢入りあんかけ）
【材料】（五人前）鰈（五切—一切十五匁のもの—二五〇瓦）乾そば（一把二〇〇瓦）ねぎ（一本、五〇瓦）干瓢（一本、五瓦）片栗粉、胡麻油、鹽（少々づゝ）これで一人前蛋白質一六・四瓦カロリー一六二・〇でございます。
皮つきの鰈を觀音開きとし鹽をして片栗粉をまぶしゆでた干そばに互ひ違ひに重ね合せ干瓢でむすび油で揚げ別に酢入りあんをつくつてかけます。

三、甘藷小倉煮
【材料】（五人前）甘藷（中三本、四五〇瓦）小豆（七勺、九〇瓦）砂糖（一杯半）鹽（茶匙一杯）醤油（半勺）これで一人前蛋白質五・三〇瓦、カロリー二〇六・〇でございます。
小豆を湯煮し甘藷の五分角切を入れ軟らかになつたら味をつけて下ろし蒸らす。

訪問の心得
無駄話で時間を過しては失禮

人を訪問する場合には、急用の外早朝、夜分、食事間などに訪問してはならない、人を

＝訪問＝する時には豫め先方の都合を問ひ合せてから訪問するのが禮儀である。そして訪問の時間を約束した場合は時刻を違へてはならない。人を訪問する時は名刺を携帶すべきである。そして取次の人に名刺を差出すのを正式とするが知人などの紹介で、人を訪問した時は、自分の名刺を差出すと共に、紹介者の名刺又は紹介状を共に差出すのである人を訪問した時は、帽子、外套、肩掛、コートなどは玄關口の掛くべき所に掛けて置くのである。人を訪問した時は

＝挨拶＝の上、直ちに用談にうつる。無駄話に時を過ごすのは先方に對して甚だ非禮である。然し、日本人にこれが多いのは困つたことである。

今日の話題

▽頃は慶長十二年、鑛山開發が大いに奬勵されて家康のふところも溫かになり、閏四月十九日には金銀をつんだ馬八十頭が伏見から駿府へ送られました。
▽明治新政府によつて、始めて紙幣（太政官札）の發行されましたのが慶應四年閏の同じ日でありました。
▽國會開設の請願書が、河野、片岡等の先覺者によつて太政官へ提出されましたのは、明治十三年四月十九日。
▽最近に於てハレー彗星の現はれましたのは明治四十三年の同じ十九日前後であります。

内地旅行便り
新京高女旅行團（九）

＝東京＝（四月六日）今日も又、素晴しい良いお天氣、昨日の日光行きの疲れも忘れて午前八時半、旅館前より遊覽バスにお喋べりを乘せて元氣に出發した「皆様、只今から御案内させて戴きます右側に見えますのは皆様も御存じの上野驛で御座居まして東北、北海道、信越方面に通ずる最も重要な驛で御座居ます。右に見えますのが上野公園、こちら向きに目をむいて居るのが西郷さんの銅像で御座居ます」總坪數二十五萬三千坪、櫻の名所として知られて居る上野公園を右に見て蓮の花咲く不忍の池を左に見て進めば、小松の宮の銅像を拜し、正面には科學博物館、帝室博物館が見える。五十年來の大雪に櫻は未だ開かぬながら、今にも綻び様とする風情も捨て難い。やがて東京でも殷賑な通りを拔けて宮城へ向ふ、銀行、デパート等の高層建築の間を過ぎて秋葉原の交叉點に出る、地下六〇尺の處には地下鐵、川面は舟、陸を電車、自動車、高架線に超高架線、更に其の上を飛行機も往來しようと云ふ六重の交叉網其處を過ぎて三越、白木屋等屈指のデパートを窓より眺め、やがて銀座に入れば、柳も淡緑の芽をふいて、柳まつりの字も春らしく夜の銀座とは異つた美しさを見せて居る諸官衙街を通り櫻田門に下車する。

◇……◇

お濠の水は青々と靜かに堪へられて白壁の御門を相映じそゞろ井伊大老の昔が偲ばれる。二重橋前で記念撮影を終れば、丁度中華民國大使の參内の行列に遇ふ。一同容儀を正して整列し、大内山の奥深く綠瓦の宮居を遙拜し、感慨無量日本人たるの自覺を沁々と感じさせられる。後方には大忠臣楠公の銅像を拜する事が出來た。皇居に向つてやゝ顔を下げた楠公の顔には七度生れて國に報ひん心情が顯れて居る。馬場先門より再びバスに乘り中央氣象臺、神田の本!!本!!の商店街を拔けて九段の靖國神社にお參りする。次いで新宿御苑青銅色の門を入ると後でピーンと鍵をかける音がした砂利を敷きつめた道は綺麗に掃除され、美しく刈られた芝生、生ひ繁つた名も知れない草木、何れも多數の人夫が怠りなく手入れをして居る。畏れ多くも兩陛下及び皇族方には此の御庭に成らせられ、春秋の觀櫻、觀菊の會を催させられ、時にはゴルフの御運動を遊ばされると漏れ承はる。御苑の總坪數は十八萬五千坪、日本式、佛蘭西式とに別れて居る。太陽の直射を受けて無帽で步いた長い路、一廻りして再び前の御門の傍に來て冷水にのどを潤した時には蘇る心持がした、再びバスに乘り去年滿洲國皇帝陛下の御宿所とされ、今後も外國貴賓の御宿所とされる赤坂離宮を右に見て明治神宮に參拜する。

◇……◇

神宮橋を渡つて玉砂利の參道をふみならしながら、第一鳥居を過ぎて第二鳥居の前に出る。此の鳥居は神域内での大鳥居で高さが十二米直經は各柱四尺との事。拜殿に至り參拜をすませて鬱蒼と茂つた木立の中をバスにと引返す、運動家の檜舞臺、外苑運動場横を通つて聖德記念繪畫館に入つた、大理石のドッシリとした建物の中を大きな靴カバンをかけて日本畫の方から拜觀する。御維新を始めとして五ケ條の御誓文、西南の役、憲法發布、日淸戰爭、日露戰爭等の御事蹟が大きなカンバスに美しく描かれてゐる。中食をする爲に車を驅つて愛宕山に登る。此處の階段は實に八十六段、上には愛宕神社が鎭座まします、お茶屋で中食をとりつゝ前方を眺めるとどこまでも屋根の連續であり近くの小學校は屋上で體操をして居る。大都會の悲哀とでも云はふか…。やがて山を降り高輪御所前を通り泉岳寺の義士の墓前に額く。ビヂネスター丸の内に來て丸ビルに入る一階二階は大商店の出張所四階の滿鐵支社を訪れ支社長代理の御挨拶を聞いて屋上に登り蟻の様に動く人の姿を見下す。

車を進めて被服廠跡、淺草雷門前を通つて下谷に出る「皆様、お疲れで御座居ましたでせう、これから旅館へ御案内致します。今日一日私の未熟な說明をお聞き下さいましてありがとう御座居ました、どうぞ御ゆつくりお休みなさいませ」と云ふガイドガールの聲に送られて旅館前に降りたのは四時半を少し廻つた頃だつた。ペコ〳〵になつたお腹にはお炊事の匂ひが沁み渡る様だつた。

ラヂオ けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）十九日（日曜日）

●朝●
六、〇〇建國體操
六、二〇ラヂオ體操（東京）
七、二〇氣象通報（大連）
引續き朝の音樂（レコード）（大連）
ヴァイオリン二重奏 ピアノ
二短調奏鳴曲 シューマン作曲 兄メニューイン 妹メニューイン
八、三〇子供の時間（東京）
管絃樂（解說付） 新交響樂團
組曲「アルゼリア」サンサーンス作曲
指揮 ニコライ・シフェルブラット
九、〇〇日曜勤行（京都）
天台宗鞍馬寺本堂より中繼
花懺悔法會 導師 鞍馬寺貫主 信樂眞純
九、四〇講演（滿語） 外一山大衆出仕
新京特別市始政記念日に際し市政の一般を語る 新京特別市長 韓雲階
一〇、一〇子供の時間（大連）
大連實業學校吹奏樂團 指揮 池田貞雄
吹奏樂
一、進行曲 在双頭鷲下
二、圓舞曲 紅霞 瓦古那作曲
三、圓舞曲 大牛步河之流 池田編曲 伊巴諾畢器作曲
一〇、四〇滿語演藝（奉天）
一〇、五九時報（東京）
一一、三〇ニュース（東京）
一一、五〇獨奏と三重奏（哈爾濱）＝全日滿中繼＝
ヴァイオリン Gコリチエフ
チエロ Gポストレム
ピアノ Nフォルキナ
一、三重奏 ハルカロール グリンカ作曲
二、ヴァイオリン獨奏 ローマンス ルービンシュタイン作曲
三、ピアノ獨奏 スケルッオ シンデイング作曲
四、チエロ獨奏 メロデイー グラズノフ作曲
五、三重奏 ノックターン チャイコスキー作曲

●晝●
〇、二〇野球試合（東京）
實況 東京大學野球聯盟リーグ戰＝明治神宮外苑野球場より中繼＝
明治對帝大 法政對慶應
左記の時間には野球を中斷す
二、五〇經濟市況（東京）
三、〇〇ニュース（東京）
野球放送なき場合左記放送
〇、二〇新作漫才大會（大阪）
一、四〇マンドリン（東京）＝南地花月より中繼＝
三、〇〇ニュース（東京、引續き新京）
五、〇〇子供の時間（東京）
獨唱と玩具の木琴獨奏
一、獨唱 春來い〳〵 外五つ 石崎貴久子
二、玩具の木琴獨奏 ラッパの響き 外三つ 三日月子供會員
伴奏 日の丸管絃樂園 指揮 坊田壽眞

●夜●
六、〇〇ニュース（東京）
六、二〇今晩の番組、氣象通報、明日の番組
六、三〇日曜特輯ニュース演藝（大阪）
七、〇〇浪花節（東京） 伊香保の夜嵐 木村重行
七、四〇哥澤（東京）
一、上り下り
二、夜の雨
唄 哥澤芝美園 三味線 哥澤芝加一
七、五〇連續ラヂオ・ドラマ（大阪）
新撰組（二） 子母澤寛原作 JOBK文藝課脚色 前進座
八、三〇時報ニュース（東京）
八、四〇ニュース、氣象通報（滿語）番組豫告
九、〇〇輕音樂（哈爾濱）＝朝鮮送り＝
R・A・M・ジャズバンド 指揮 タイーロフ
一、あなたは僕の幸福の星よ（フォックストロット）
二、巫山戲ちやいやよよ（ブルース）
三、誘惑（タンゴ）
四、おやすみなさいと言はないで（ワルツ）
五、甘いメロデイー（フォックストロット）
六、毎日、毎日（フォックストロット）
七、戀心（ブルース）
八、光りおぼろに（ブルース）
九、アナベル（フォックストロット）
九、二〇舊劇 連營寨 協和國劇社票友 沈洪鐸
九、四〇時事解說（鮮語）
一〇、〇〇北滿の時間（哈爾濱）

哥澤
後七時四十分 東京より

唄……哥澤芝美園　三味線……哥澤芝加一

一、上り下り
本調子「のぼり下りの、おつとら馬よ、さても見事な手綱染めかいな、馬子衆のくせか高聲で、鈴をたよりに、小室節、坂は照る照る鈴鹿はくもるあひの土山、雨が降る」

二、夜のあめ
二上り「夜のあめ、もしや來るかとたゝみざん、かみでかへるのまじなひも、むしが知らせて、ともし火の、丁子も飛んだ今時分、氣まぐれざんすエゝぬしのこゝ」

"沒落"の悲壯美 前進座の『新撰組』
連續ラヂオ・ドラマ第二回
後七・五〇 大阪より

慶應三年十二月十二日京洛不動堂村の新選組本陣は會津藩から伏見鎭撫を命ぜられて大阪へ移るため混雜を極めてゐた。その騒ぎをよそに局長近藤勇の胸中には幕府への忠誠を一筋に夢の如き過去五年の思出が激しく渦巻いてゐた。隊士沖田總司も病氣で江戸へ送られていつた。三百を數へた同志も今は大阪での幕兵を加へて漸く百五十といふ頽勢は時勢の力といふ外なかつた。幾度も土方歳三に促されて漸く起上つた勇は物憂げであつた。同志六十餘名に陣中法度五則を最後に訓示を述べた勇は土方と悲壯な笑ひを交した。七日の後伏見へ移つた勇は軍議のため二條城へ出頭、歸途久しく會はなかつたお幸の許へ寄る。歡び迎へたお幸は本意ない逢瀬に紅涙をしぼり、勇またいつに變らぬ女の純情を快く容れるのであつたその歸途馬上に島田魁の詩吟に聞入つてゐた勇は墨染の邊りで見舞はれた一彈に肩先をかすめられ島田を殘して長驅ことなきを得たのだあつた。世は異狀な危機をはらんで越年、今は空家のやうな大阪城の一室に傷ついた軀を横たへ勇は土方に起されたのである。夢にうなされてゐたのである。慘敗の詳報語るも聞くも暗然とするのみ。折から京からお幸が訪ねて來、土方のとりなしもあつたが勇は幸を追ひ返すのであつた。と云ふ前夜に次いで今晩はその第二回江戸へ逃れる將軍座乘の開陽艦のあとを追ふ富士山艦には新選組生き殘りの四十名が、瀕死の山崎蒸と共に今紀州沖にかゝつてゐる、相變らず勇を慰める者は土方歳三であつた、山崎の死が報ぜられ嚴肅な告別式が擧げられる、斯うして艦は十五日品川灣着、傷を養ふた近藤は沖田總司を隱れ家に見舞ひその足で實に七年ぶりで牛込の我が家の閾を跨ぎ愛娘たま子の寢顏も見、妻お常とも始めてしみじみと語り合ふのである。世の様はとにかくお常には勇を離したくない思ひで一杯であつたがそうもならず將來の事をいひ含められ涙ながらに夫を見送る外に道がない。斯うした時屯所では土方を中心に原田左之助、永倉新八、齋藤一、尾形俊太郎、島田魁等が雜談に耽つてゐた、土方は甲州鎭撫の命令が下つたので甲州城を占領したら京都永年の勳功によつて褒美として平隊士一千石、伍長級五千石、調役一萬石、君達副長助勤は三萬石下さることになると語つたので一座は俄に元氣づくが、永倉新八のみは天下のことそれ程意の如くなるならば新選組が僅か四十名になつたりしないんだと土方の起座後自身でも信じないことをいひふらす土方の策士ぶりを貶す、相も變らず島田の詩吟が聞へて來る

子母澤寛原作　JOBK文藝課脚色
—配役（發聲順）—

役	配役
近藤勇	河原崎長十郎
土方歳三	中村翫右衛門
荒木信太郎	中村進三郎
婆や	岬たか子
沖田總司	中村鶴藏
お常	山岸しづ江
原田左之助	助高屋助藏
永倉新八	橘小三郎
齋藤一	坂東調右衛門
尾形俊太郎	市川菊之助
島田魁	山崎進藏
解說	嵐芳三郎

東京からの浪花節 "伊香保の夜嵐"
木村重行さんの讀切一席
【後七時】

上州だ水澤觀音堂で二人の男女が死なうとするとき、辻堂の狐格子を開けて止めに入つたのが雁金屋文七、譯を聞くと、以前高崎藩に仕へた木下忠義といふものだが、維新後馴れぬ士族の商法で失敗し妻が身を賣らうといふが、自分も武士の果とてそれも許せずかくの仕儀を語る。お尋ね者とはいへ持つて生れた侠氣から、自分の女房のおわかが伊香保にゐるからそこを頼つておいでなさいと文七は二十圓の金と紬の書生羽織を惠む木下夫婦は言葉に甘へて伊香保の梅村といふ藝妓屋におわかを尋ね妻のおたかは左棲を取ることになり、木下も湯治客相手に菓子を賣りはじめた。ところが文七の與へた羽織は桐生の下新田の橋本大盡から四千圓の金とともに盗んだものだつたので、嫌疑が木下にかゝり澁川の裁判所にひかれて了ふ。丁度東京から高崎通ひの乘合馬車の中でこの噂を聞いた文七は、助けた人に自分の悪事が報ゆるとは直ちに馬車をとび下り三人力の人力車で澁川の裁判所にかけ込むといふ一席………

……木村重女さん

管絃樂
新響の解說付 組曲「アルヂエリア」
【前八・三〇東京】 サンサーンス作曲 ニコライ・シフェルブラット指揮

サンサーンスは今から百一年前に生れ大正十一年になくなつたフランスの名高い作曲家です。この曲は「アルヂエリアへ、旅行した時の繪のやうな思ひ出」といふ說明が附けてあつて、アフリカの北の方にあるフランスの領土のアルヂエリア地方の景色を描いた珍しく又美しい音樂です。

一、前奏曲 港に入る船の上から、次第に近づくアルヂエリアの町を眺めたところ、段々に朝もやがはれた町の景色を見渡す、と珍しい形をしたフイフイ教のお寺で大ぜいの人がアラーの神様を祈る合唱も聞えます船はやがて港に入つて錨を下します。

二、ムーア人の踊り ムーア人といふのはアルヂエリア地方に住むアフリカの黒ん坊の種族のことです町の賑かな所で土人達は騒々しい音樂に合せて樂しさうに踊ります。

三、夕の夢 アルヂエリアの町はづれにあるブリダーといふ所の古いお城のほとり、池の邊りに繁る木々は黒い影を水にうつして涼しい風にそよいでゐます。夜の沙漠の美しい景色にどこからか、やさしい歌と笛の音とが聞えて來ます。

四、フランス軍隊の行進曲 アルヂエリアの町をフランスの軍隊が堂々と行進して行くところをあらはした勇ましい音樂。ラッパと太鼓の響きと一諸に白く輝く銃劍の林が進んで行きます。

學藝

小さな風景

宮原教輔

「アー老李、矢張り新京に居たのか、もう新京には居ないのか、もう逢へないものかと思つて居たよ。二三日前に、君が元ゐた鐵道北の趙の所を訪ねて見たら、君は節季に何處かへ引越したきり來ないし今頃は誰れの家に同居してゐるのか判らないとの事だつたよ」

と續けさまにそれだけ言つた男は煙突掃除用の長い梯子を道路の横の方に降ろした。相手は苦力風の男で防寒帽を深く被つて居たそして「アー」と言つた切り直ぐには次の言葉も出ない樣な風だつたが、懷しさうな眼差しで

「何時戻つて來た？早かつたなー、そしてもう働いて居るのかい、色々尋ねたい事もあるがお前は忙しいだらうな――」

「いや、今日はもう仕事も終つた樣なものさ、十日許り前に戻つて來て、友達の所に居て二三日前から働いて居るんだよ」

二人はM病院前の鮮銀社宅の壁の根の夕日を浴び乍ら腰を下した。煙突男が取出したタバコを二人で吸ひ乍ら山東の方言で

「山東は暖いよ、二人は尙話し續けた。もう今頃は畠の麥が青々してゐるよ、俺も三年目に歸つたんだが、隨分變つてたよ、三年前まで、とても元氣だつた爺さん、婆さんがあれもこれも死んでたし、若い者も村に居ない者が多かつたよ、俺達の樣に旅費を苦面して滿洲へ出て來てまだ一回も歸へらない者が多いらしくなつて居たし、近所の子供も大きかつたよ、お前の子供も、もう八ツだつたなー。所がなー、お前も俺も國へ便りする譯じやなし、國の方から手紙が來るじやなし、君も初耳だらうが、君の家が去年の仲秋節頃大變な事があつたてさー」

と、一息入れると

「君の子供が馬賊に浚はれたんだ、所が運が良いよ、又君の妻君はエライよ。とうとう子供を取戻して來たんだつてよ。でも、人質の身代金に金も大分要つたらしい、その金よ村長の家に借金になつてゐると云ふことだつた、殘つて居た土地も賣つたらしいけど、足らなくて何んでも卅元位借があるつて心配して居たよ。それにしても子供一人助かつたんだからなー。妻君が泣いて話したよ。そしてお前に委しく傳言して呉れと言つたよ。だが、俺も濟まない氣がして一諸に泣いた。俺だけ歸つてお前が歸へらなかつた、それが不滿だつたらしいよ。俺も働くよ、そしてお前に借りた旅費を二倍にも三倍にもして返へすよ。そして來年の舊正月には是非お前も故鄉に歸つてやつて呉れ。女房も子供も待つてゐるからなー俺はほんとうは歸らんでも良かつたんだ、女房子供がある譯じやなし、お前の女房はエライよ。だから村長も貸した金の催促もしないさうだ、良く物事の分つた村長さんだ、と村の者が皆言つてた。これから春になつたら仕事もあるだらうし、懸命に働いて今年末は親の墓參に是非歸つて呉れ、俺も働く、友達が北滿の方に行くと、苦力賃も値段が良いからつて言ふけど旅費が大變だから、矢張り仕事のある間は此處に居らうよ。それからなあ、時々代書屋に賴んで手紙を出して呉れつてお前に女房から呉れぐれもの傳言だつたよ。村長さんに書いて貰つた宛名を賴つて來たよなくしない樣に始末つて置いて、代書屋に賴み時々手紙を出してやるがいゝ」

煙突掃除の男が防寒帽の男に渡した紙片には

寄到民國山東省維縣城裏南門街
義利成記轉交
李家莊　李玉蘭　台收

と書いてあつた、紙片を受けとつた防寒服の男の汚れた頬には涙の筋が光つてゐた。

爆撃機

フイクション論
―吉野治夫氏の新作―

小栗蟲太郎の新作「二十世紀鐵假面」第一回が『新青年』五月號に發表された

……耳を澄すと、遠く近く、聽き分け難い、ものの響が傳はつて來る。騎兵だ、戒嚴令だ 內亂だ―と苦しい、悲慘な昂奮のなかで、腦がしきりと夢想をはじめるのだ。死の恐怖の、底を亂して、立ちのぼる濁りのやうに、さまざまな流言が風のごとくに行き過ぎてゆく。……

これを讀んで、こいつは單なるフイクションぢやないかと片付け得るものは餘つ程どうかしてゐるであらう。

海野十三の「深夜の市長」をぼくは又讀んだ。

「はあ、待合で何をいたしますか。」

「金曜會といふ會がある。そこに川田さんといふ變名で黑河內警視總監が居られるから、この手紙を持つていつて貰ひたい。」

待合政治の現實形態が見事暴露されてゐるではないか。

「進歩は、今では、あらゆる人間的能力の發展に對して矛盾してゐない。それどころか、可能なかぎり壓迫された自由を奪はれた大衆を解放することこそ、進歩の前提なのである。これらのすべてのモメントは最も深刻な方法で形態を變化させ、根本的にブルジョア遺產から借用したロマンの形式を、敍事詩に近づけようとしてゐる。」ルカッチをして語らしめよ。

もとより藝術の任務が現實的なものの模寫や反映である筈はない。ただ創作するものと讀むものの心理に、少くとも上記小栗の作品は强く訴へるものを持つてゐるやう。

まあ手近にある純文學面をしたたとへば吉野治夫の「或る精神病院風景」（『作文』第十八輯）を取つて見る。これは私に言はせれば、明らかにフイクションである。そして、十二頁の全部を讀み終つて。たいした代物ぢやないと評語を下したいのだ。いまどき、こんな作品を!!

（多々羅軍弘）

般若心經（廿八）

鹽谷壽石

文曰「心無罣礙」

官場現形記（36）

李寶嘉 作
山泰裕 譯

【前回までの筋書】＝これは清朝末期の腐敗した官吏社會の内面を暴露した物語である、前回では、曾つて一度不始末があつて浪人中の錢典史がはるばる江西まで出掛けて獵官運動をやる場面まで進展した。
彼は黃といふお偉がたに取り結ぶべく、黃家の戴升といふ召使と仲好しになる。それも相當のコンミッションを貰つてである。所が目指す相手の黃大人が舊惡バレて、折角昇進を喜んだのに位一等をオトされてバッサリ切るのである。その頃の官制で、位が違ふと乘る轎さへも色が違ふのであつた。

＝第四回の一＝

さて黃道台は晩飯を食つてから又阿片を吸つた、彼は衣服を着換へながら、溜息混りの嘆をした。やがて用意をして彼は轎に乘つた。やはり以前通りに飾り付け、篝火をともして出掛けた。役所に着くと一人の男が司道官廳に這入つて行つた。胡巡捕が出て來て言つた。

「撫院は今丁度お客様に面會中です。暫らくお待ちになつて下さいよ。大人は御飯はお濟みになりましたか？」

黃道台は言つた。

「濟みましたよ、ところで君もう大人なんて言ふ言葉はよしてくれ給へよ、わしやもう位を落されたのだから、君」

そして胡巡捕を引つ張つて無駄話でもしやうとしたのであつた。胡巡捕も、まあもぢもぢしながら腰を卸した。そして、二言三言話したが

「私向ふにまだ用事がありますから、あのお客様がお歸りになつたらどうぞあちらへいらして下さい。」

さう言つて立ち上つた。黃道台は

「いや御苦勞さん。」

と一言言つたきりであつた。

胡巡捕は一度向ふへ行つたが程なく又呼びに來た。黃道台は服の袖を下し、手にはしつかり帽子を持つて、一緒に跟いて這入つて行つた。撫院はもう彼を出迎へるため部屋の外まで來て立つてゐた。部屋に這入ると、黃道台は先づ御機嫌伺ひをし、それから手を下についてぺこんと頭を下げ、それから斯う言つた、

「職務上の事で御心配をお掛けして居りまして、厚くお禮申し上げます」

それから席に歸つて又言つた

「職運に惠まれず大人によく伺候することも出來ませんでした、どうか大人の御引立てを願つて、牛馬となつても御奉公致したいと存じます。」

撫院は言つた。

「全く思ひも掛けぬ事であつた。だが制台の電報にはさうあるけれども、まだ判は押してないのぢや。昨日胡巡捕が歸つての話では、君の親戚が幕府にゐられるさうぢやないか、何で又その人に賴んで何とか方法を講じなかつたのかね？」

「私の親戚はその方に居りますけれども制軍の面前でさういふ事を申し出るのもどうかと思ひまして、それよりも大人から何とか方法を考へていただけますればと存じましたのです、私は何も別に好い處を望んでは居りませぬ、ただ聲名だけを保全し得ますれば大人の恩典に感銘致す次第でございます。」

さう言つて立ち上り又頭を下げた。撫院はそれに對して

「わしは今日電報を打つて置こう。たが君からも君の親戚の方に電報を打つて置くべきだね。そして事情をはつきりさせるさ。所で一體、事件てのはどんなことだつたのかね？」

（つゞく）

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△JQAKサンデーラヂオ（第三十五號）「ナチス放送の沿革と實情」「エチオピア放送界」小野孝「ラヂオ界の現狀に就て」澤田進之亟「二・二六事件と放送陣」「新京放送局巡り」其他精力的な編輯振りを示してゐる（大連市大山通一、大連放送局、二錢）

△經濟金融統計年報（康德二年）昨年度滿洲國の金融經濟の動向を指示する諸統計表に關係法令摘錄、重要日誌九頁が添へてある、四六倍一二二頁（新京北大路、滿洲中央銀行調査課、非賣品）

△明治の聖蹟（第七卷第三號）井上清純「明治天皇と國民教化」外四篇「東京市麴町區三年町一，明治天皇聖蹟保存會，十錢）

△昭和寫眞時報（四月號）金井龜太郎「花の撮影について」MQ生「引伸補助具二案」梅本左馬夫「特許から見た最近の寫眞界」等（東京市京橋區銀座三ノ三昭和寫眞時報社　十錢）

△昭和維新（四月一日號）樋口隆治「田園雜感」橋榮治「昇大した勞働組合」高橋濟人の所見」辻徹三「廣田內閣に要望する三つの政策」藤澤親雄「外交的に見たる國體の優」加藤咄堂「教化士魂を論ず」等（東京市赤坂區靑山北町四ノ一三改黨解消聯盟年一圓）

△滿洲鑛業協會會館（四月號）赤瀨川安彥「管內鑛業の全貌」幸丸政和「管內鑛業に對する感想」「天寶山銀銅鑛山概況「復州炭鑛搬要」「齊齊哈爾鑛業監督署管內鑛業行政の沿革」等、なほ鑛業時報に出所を記したのは良く本月號には本紙からの轉載八項を數へ得る（新京興安胡同、滿洲鑛業協會、三角）

△昭和九年關東局第二十九統計書　四六倍四〇五頁、概說三〇頁は一九三四年の關東局管內の發展を語り以下統計表二七九、微細にこれを示してゐる（關東局編纂）

△昭和九年關東局人口動態統計　同上型、二二四頁（發行所同上）

△蒙政部彙刊（第三卷第一號）蒙政部關係の勅命、命令、法規、公牘を滿、蒙兩文で收錄（蒙政部總務司發行）

家庭醫学

強い子を生む母體の基礎工事

我國の乳幼兒死亡率の高いのは母體の榮養不良が主因

お産 の際、日本の婦人は世界各國の女性に比べて、一番忍耐強いといふ名譽を擔つて居りますが、その反面、姙産婦の榮養上の注意が充分でなく從つて乳幼兒死亡率の高いこともまた有難からぬ問題として注目されつゝあります。

この一例として、最近大阪市衛生試驗場下田博士の發表されたところによりますと、大阪市内のお母さん方は、八十％以上が榮養不良に罹つて居り、醫學的にみて、本當に健康な母親は二十％もないといはれてをります。次に乳兒の死亡率は、百人中二十人に及ぶ高率であるが、これは、榮養を缺いた母親から弱い子が生れ、榮養不良の授乳で益々弱くなるので、虚弱兒童として生長するのは、當然であると述べられて居ります。

それでは、強い子を生む母體の基礎工事は、どうして行へばよいか？

早産 とは誰方も御存知の事と思ひますが、最近の醫科學では或は流産の重大な原因として、このビタミン缺乏症をあげて居り、早産する姙婦に、その後引續き毎日ビタミンを多量に與へることによつて、姙婦の早産を防ぐに成功して居るのであります。

ですから、強い子供を生むための母體を造るには、これらの不足せる榮養素を補給しなくてはなりませんが若素（わかもと）中には前記の胎兒の成長素とも云ふべきカルシウム、燐、鐵等の鑛類、及び生物菌中、最も豊富と云はれてゐるビタミンBを始、A・D・Eや、つわりの症状を防ぐに有効なグリコキニン等が綜合的に含まれて居ります。

尚若素（わかもと）中には、そのほかにも十數種の活性酵素が含まれてゐて、障礙され易い姙娠中の胃腸や腎臓の機能を強め、悪弱を防ぎますから、母體は自然と健康に恵まれて、丈夫な子供を安産することが出來るわけです。

榮養 それには、何よりも姙婦の榮養が問題になつて來ます。例へば鑛類（鐵物質）とビタミンとは、その二つの大關ともいふべきものですが、胎兒の發育に最も必要と見られるのはカルシウム、燐、鐵等の鑛類で、殊に母體のカルシウムは、どし／＼胎兒の骨格や齒を造るためにとられるし、又お産に際しては、子宮管にカルシウムを必要とし、同時に出血の時に、それを凝固させるには、これまたカルシウムが要るといふ譯です。

次にビタミンが缺乏すると、生れた子供に、いろ／＼の病氣が出て來ます。ビタミンBが母體に不足して、乳兒脚氣を誘發させることがあります。

お乳をのんでも肥らぬ赤ちゃん

顯微鏡下の乳汁

分娩後十二時間から二十四時間位たつて初めて出る乳を初乳と云ひ、大きな乳球を含んでゐます。その後に出るを、成乳と云ひます。（上圖は初乳にて、大きな桑實様のものは初乳球、他はすべて脂肪です。下圖は成乳にて、これはすべてが脂肪球です）

赤ちやんの病氣には、胃とか腸とか、その局部々々の病氣もありますが、中には何處が悪いと云ふのではないが、どうも調子が悪くて困る――と云ふのがあります。

これは、赤ちやんの身體の新陳代謝機能を障碍する、一種の全身病とも見なすべきもので、赤ちやんは、知らず知らずの中に衰弱して、發育が止まつてしまひます。

しかしこの病氣は、最近かなり研究されて、その原因も、現在下痢症と榮養障調との二つに分けて考へられてゐます。

下痢による榮養障碍

の原因は、お乳の飲み過ぎ、變敗した牛乳とか、普通の食餌でも脂肪や含水炭素の多いものを食べ過ぎた時などに起るのであつて、症状は輕い熱があつて、お乳の吸ひつきが悪く、飲んでも直ぐに吐出してしまひますが、多くは下痢が問題となります。便は不消化便で、お腹は張り、便の回數も多くなり、注意しないと慢性になつて、取返しのつかない様なことさへあります。

食餌性中毒

これは消化不良の赤ちやんに多く、やはり悪い便をします。最も變つた特徴は呼吸の状態で中毒性呼吸といつて大きい深い呼吸をします。

ビタミン缺乏からの病氣

澱粉榮養障碍といつて、重湯や、米、麥の粉などばかりで子供を育てゝゆくと、一種の病氣が起るのです。ちよつと脚氣に似てゐて、白米病と同様で、この意味から學者の間で、ビタミン缺乏症――つまり白米を偏食するために起る病氣だと主張して居ります。

これらはいづれも、お乳の種類や性質や分量等によつて、關係するところが多いので、一つの食物を加減し、また改めることによつて、ある程度までその症状を輕くすることが出來ますが、それだけにても勿論滿足とは云へません。

赤ちやんの榮養障碍を除くためには、先づ根本的に赤ちやんの胃腸を丈夫にして、偏頗のない榮養物を攝らせることです。この意味から若素（わかもと）は、下痢がちな赤ちやんや、食餌性中毒の赤ちやん、ビタミン缺乏の赤ちやんに、極めて適當して居ります。

それは（若素わかもと）の主菌ヘーフエ中に、白米食の缺陥を補ひ、胃腸の機能を昂めるビタミンBを始め、赤ちやんの抵抗力を強め、發育を助成させる榮養素や、諸器官の機能を活潑にさせる各種の活性酵素が、殆ど全部網羅されて居りますから、お乳をいくらやつても肥らぬ、と云ふ様な、全身的に榮養が障碍されてゐる赤ちやんに、これを服ませせますと、衰弱してゐる胃腸が丈夫になつて、消化不良や下痢が治り、榮養が充實して、丈夫な發育をみる様になります。

なほこの若素（わかもと）は東京芝公園大門際、わかもと本舗榮養と育兒の會（振替東京一七〇〇番）から三百錠入、千錠入の二種が一日五六錢にも當らぬ廉價で發賣されてゐますが、近來その聲價を利用して、效驗疑はしい類似品（酵母、ビール酵母劑といふも、類似品です）をお薦めする薬店もありますから御注意下さい。

綠便に惱まされ衰弱した愛兒

（長野）三浦浩

昨年五月生れました三男、どうしても便が悪く、母乳がビタミンBが缺乏して居るとかで御座いましたが、綠色のブツの多い便を毎日五六回も致しますので、大變心配致して居りました。醫師の服薬も致しましたが、止めますとまた悪くなりますので、どう致しましたものかと、それぱかり心配致して居りました。今になつて、おろかしい事と思ふのでございますが、長男次男二人共、夏ひどく腸を悪く致し、すつかり痩せてしまひましたが『錠劑わかもと』を服用致して居りました處、此頃は二人共肥つて少しも腸を悪く致す事もなく、本當に『錠劑わかもと』に感謝致して未だ續けて居りますのに、なぜ三男に服ませなかつたかと氣付きまして、早速錠を碎いて與へました。

その頃、便の悪かつたのがだんだんによくなり、それこそその時はまた新しい感謝の氣持でございましたが、まことに良い便になりまして、此度の喜びは何と申してよいでせうか、ただ感謝の氣持です。（後略）

供子む惱てのもき

頭髪の中に垢の塊が出來たり、耳の後、股、腋の下が爛れたり、皮膚に濕疹が出來るのは、體内に毒があるためと思はれてゐますが、大抵は滲出性體質といふ腺病質にあります。

外部からの手當も必要ですが、内部から原因的に體質を改善する事が、更に必要で若素（わかもと）を常用させて、榮養を完全にする事は非常に有効であります。

またこんな子供は消化器が弱く下痢や便秘も多いものですから、この意味でも若素（わかもと）の服用は極めて適切になります。

招魂祭のお供物は普ねく市民から
武道など各種奉納催事 參道兩側には露店

新京招魂祭は三十日午前十時から忠靈塔に於て盛大に擧行されるが當日は忠靈塔東側參道の兩側には露店を出し境内では武道を始め十數種の奉納催事を催し國都全市民が集つて心から感謝の意を表することに決定着々準備が進められてゐるが本年は招魂祭の供物は在京各機關一般市民から集めることゝなり地方事務所社會係で取扱ひ多數の申込を希望してゐる、なほ供物は品物でなく現金で申込まれるやう望んでゐる

逃げた頭彩一萬圓 錯覺四一・二二一
實は何と四一・一二二の間違ひ

春のグレートセット！當りも當つたり福民獎券の頭彩一萬圓と片袖三百圓、都合一萬三百圓の大枚を一人占めして久しぶりに懷しの故郷の櫻でも見てそしてあゝしてこうして樂しむ丈け樂しんでしまつたら又彩票といふ結構なもののある滿洲に引返してもう二、三度一萬兩當てることにしませう、彩票を買つて損をするなんてえのは嘘ですよ……何んですつて彩票を當てる秘訣ですつて？、わけはありませんよ方角を見て買ふんでさあ私は毎回この方角で買ふんですが面白い様に當りますよ、先月も五枚の彩票で五十圓、十圓、五圓と當てたんですが、今度はどうですと大枚一萬三百圓でさあ――と彩票は彼氏一人の爲にあるかの様な怪氣焔をあげ、おどる胸を押へながら十八日の特急はとで奉天の自宅に歸つたとたんに新京の宿で見たうれしい夢がはかなくも消へてもとの默阿彌だつたといふ春らしい悲しいナンセンスがある

夢の主は奉天大西關ガラス商飄積洋行の職工茶幡亮吉といふ本年取つて五十二才の獨身のおつさんで會社の仕事で新京に出張、新京閣に止宿中十七日夜ふと新聞を見ると「福民獎券頭彩四一・二二一の幸運者は誰？」と出てゐる、其瞬間茶幡老の腦裡にひらめいたものは奉天の自宅の神壇に納めて日日毎日御燈明をあげて一萬圓大明神と拜み奉つた彩票だつた「四一・二二一、間違ひない、占めた一萬兩だ、片袖の三百兩もウーンまさか夢ぢやあるまいな」と膝をつねつて見たが痛い、「あはてるな、急には急を入れろだ、こんな時こそ落ついて」と早速宿から奉天に電話して神壇の彩票の番號を調べてもらつたところ、間違ひなしとのうれしい返事、ざまア見やがれ金の無い奴の面が見てえやとそれから始つたのが前記の彼氏獨特の彩票哲學、そして興奮で寢られぬまゝに夜長をかこちつゝ十八日朝九時發〃はと〃で奉天に歸るや否や三拜九拜恭々しく神壇から下して見ると何と彼氏の彩票は四一一二二番ではないかそして新京で見た夢ははかなくも醒めてナンセンス劇の幕は閉ぢた

南攻驛匪襲事件後報
本溪湖署より討伐隊出動 南侠匪を急追

【安東國通】南攻驛匪襲の報に午前七時本溪湖署より渡邊署長以下〇〇名が貨物列車にて現場に向ひ目下南方に逃走した南侠匪を本溪縣黄柏谷附近に追ひ詰め反擊中である

死傷者氏名

【奉天國通】南攻驛匪襲に依る驛員死傷者氏名左の如し

△即死者
助役 戸田稔 原籍 岩手縣膽澤郡白山村
驛手 今奈良政國 原籍 鹿兒島縣揖宿郡揖宿村
同 吉澤榮一郎 原籍 長野縣上伊那郡宮縣村

△重傷者
驛手 大瀧虎重 原籍 新潟縣東頸城郡下保倉村

大瀧驛手死亡

【大連國通】十八日朝安奉線南攻驛に於て匪襲のため重傷せる驛手大瀧虎重氏は午前九時死亡した、尚攻擊は驛内に限られてゐたため列車運行に支障なく各列車とも平常通り運行してゐる

近く安奉沿線の剿匪を行ふ

【奉天國通】關東局警務部では今回の南攻驛匪襲事件を重大視し事件發生と共に本溪湖連山關兩警察隊を出動せしめ軍當局と協同して南侠匪を追擊中である、更に匪賊の跳梁期を控へて安奉線一帶に蟠居する匪團を徹底的に討伐すべく安東、撫順其他沿線警察より〇〇〇名の警官隊を組織し十八日夜現地に出動し日滿軍警と協力して大討伐を行ふことゝなつた

雇員に昇格 殉職の四傭員

【大連國通】十八日朝南攻驛に於て殉職せる傭員吉澤榮一郎(三二)同今奈良政國、同大瀧虎重(二八)同陳玉峰(二〇)の四氏は即日雇員に登格された

明日のスポーツ

△庭球 西公園コート開き(午前十時)
△ラグビー 電業對新京商業(中銀グラウンド、一時より) 中銀對新京中學(中銀グラウンド、二時半より)

日滿兒童の作文を〃皇帝に献上〃
御訪日記念日の意義ある催し

滿洲國皇帝陛下御訪日一周年に際し意氣深いこの日を記念するため新京日滿全初等學校では畏くも皇帝陛下に對し御訪日に因んだ題材の作文を献上することゝなつた、尋常四年以上の各學級から優秀なるもの各一點を選擇し更に其の內より學年としての代表的最優良作一點を選ぶものであるが來る二十八日までに取纏め地方事務所を經て光榮の献上手續きをなす筈である

我等が氷上の女王 瀧三七子孃昨夕歸京
凱旋將軍宛らの豪華な歡迎陣

わが新京が生んだ女子氷上界の女王瀧三七子孃は第四回冬季オリムピック並に女子スケート選手權大會で華々しく活躍し世界氷上界に好記錄をのこし十八日午後五時四十五分新京着特急あじあで嚴父竹三郎氏に伴れ晴々しく凱旋したこれより先き新京體育聯盟並に瀧三七子孃後援會では歡迎の大旗をプラットホームに押し立てホームを埋め盡した、女子氷上界の巨星三七子孃を乘せた流線型あじあがホームにすべり込むやホームは拍手の雨と化した、ブレザーマークにベレボートを冠り紺のヘカートを着け颯爽とした三七子孃が興奮に頰を染め乍ら下りて來る、「お目出度う」「有難う」と感謝の挨拶が交はされる、嚴父竹三郎氏が下りて來る二人とも雪焼けのした顏で實に元氣一杯である、この時新京購買組合から贈られた花束が三七子孃を一そう美しく彩どり、宛ら凱旋の女王を迎ふるやうな賑やかさである

頰を輝かし乍ら 征歐感想を語る瀧孃

この興奮のどよめきの中で瀧孃は慎ましい態度で左の如き征歐の感想を洩した

外國の選手はいづれも大きな方で最初は一寸氣敗けの感がありましたが試合となると相手のことなど忘れ日本氷上界のために死んでも入賞せねばと思ひ一生懸命で奮鬪しました、これも皆様の力强いお蔭であつたと思ひます、私達の嬉しかつたことは各國で在留邦人が迎へてくれたことです、異國の土地で同胞に迎へられることはなんとも云へない喜びでたゞ涙が一杯でした又何處に行つてもサイン攻めで皆が弱りました、轉戰したところで感じよく親切でしたのは、ノルウェーでしたノルウェーへは二度でも行きたい氣がします、今後とも出來るだけ氷上界に貢献する考へです

嚴父の喜び

令孃の身を案じて遙々歐州まで同伴した竹三郎氏は語る

私達親子は一度の病氣もせず至極健康でした、これも皆様のお蔭の賜であつたと思ひます、三七子が大きな外人に伍して奮鬪し入賞した時は親ながら涙が出て何とも云へない嬉しさがこみあげて來ました、御迷惑ですが貴紙を通じて市民によろしくお傳へ下さい

(寫眞は驛頭に於る瀧孃父子)

免許狀の盜難 醫師の痛事

新任の若いお醫者さんが希望の第一歩を國都玄關口に印した其途端命より大切な醫師免許狀入りトランクが盜難にかゝつた話―原籍福岡縣、現住所朝鮮全羅南道麗水邑東町一五一四醫師石井博氏は今回滿洲國蒙政部より囑託醫として招聘を受け十八日午後、時朝鮮より着京、列車が第二ホームに到着の際坐席のトランク及び一切の所持品の監視を傍のお客に託して用便に行つた隙に中形赤皮製の應診用カバン、醫師免許狀、醫師合格證書、藥品在中のトランクおよび草色中折帽 オーバ 銀側腕卷時計、印鑑等を何者かに竊取されてゐるので驚いて其旨驛詰所に屆け出た、犯人は同氏の前の坐席に居た男は年齡三十五、六歲、女は年齡二十五、六歲滿人夫婦の仕業ではないかと目され、目下搜査手配中であるが、『オーバーとか時計はなんでもありませんが免許證だけは飯にかゝはる大問題ですよ』と被害者石井氏は悄氣かへつてゐる

工學院生徒 青年學校へ入學

新京工學院在學生の新京青年學校入學式は十八日午後一時から同校に於て擧行、武田所長代理鯉沼地方係長、本多校長の訓示、關東軍野副中佐より青年學校の使命と生徒の覺悟につき力强き訓示を與へた

慶應慘敗 對法一回戰 18A―1

【東京國通】六大學野球慶法第一回戰は十八日午後零時五分から慶應先攻で開始したが法政の打擊大いに振ひ加ふるに慶應の失策と打擊不振に十八A對一の大差を以て法政先づ勝つ

慶 000010000
法 10502631A
18A―1

財政部勝つ 對實業部ラ式 23―6

財政部對實業部ラグビー試合は十八日午後三時から中銀グラウンドに於て擧行、成績左の如し

財政部 23 {15―0 8―6} 6 實業部

尚ほ電業對商業、中銀對中學は十九日午後一時及び二時半から行はれる

阮文相歸京

ハルピンへ出張中の阮文教部大臣は十八日午後三時四十分着列車で歸京した

新京聖公會

日曜日(四月十九日)復活祭主日
A、日曜學校 午前九、〇〇 聖堂
B、復活聖餐式 午前一〇、〇〇 聖堂 司式說教(奉天聖公會牧師)永野長老 補式 久泉牧師
C、晩禱禮拜式 午後七、三〇 聖堂 說教 永野長老

春・と・も・な・れ・ば ①
新婚世帶を滿洲で 家出も春の産物 花信と共に山積する捜査願

(A)

「あなたと呼べばア」と言ふ唄が流行つてゐる。「あなたは妾のモノなのよオ」なんて奴が、老若男女のホルモンの分泌を刺戟する。

六十歲になる青年があつた。六十歲になつても彼は青年だつた。何故ならば、此のヒトの息子夫婦の厄介になつてゐるのだが、時々事件を起すのである。戀愛事件と言ふやつを……だから彼は六十才になつても青年である。

春になつた。ホルモン過剩の肉體に春が來ると、氷が融けて大地がムヅ痒くなるように、彼の血脈もふくれ上つてモノ惱しさが毛虱のように身內をかけ廻るのである。此の白髮青年は春宵のモノ惱しさに苦しめられ始めたのである。

「ああホルモンよ。餘り暴れてくれるなヨ」と訴つたかも知れぬ。

―あなた

とある夜、電燈を消してから息子の妻君が自分の夫に言ふ

―なんだい？

晝間よりも夜の方が良人と言ふものは優しいものである。利口な若い妻君は、其間の機微をよく知つてゐて、巧みに利用するのである。

―義父さんのことなんだけど

―うん、そいつは僕も困つてるんだが……

若い夫婦と言ふものは、たとへ電燈が消えてゐても、そうした問題になると、半分程話せば相手の意志を理解するのである。

―いつそ、お嫁さんでも持たしたらどうでせう

―困るなア

全く困るんである。若夫婦の困るのは、必然的に翌朝から義父さんに反影しはじめる。

一、近所の女中さんが恐慌を來すと言ふのである。

二、夜など殊更に咳などをして二間きりの家ではコマルと言ふのである。

そのお爺さん、イヤ青年が息子の貯金を少し許り借用して新京に來たのは、それから間もなくである。六十才の青年の家出―しかも新京には、その昔の彼氏のコヒビトが住んでゐたのである。イヤハヤ

(B)

と言ふ譯で、春になると新京署の保安係も忙しくなる。搜査願がトタンにふへるのである。

一月が六十三件、二月も六十三件、それが三月になると「春が來ました」と言はぬばかりに俄然七十七件に殖えて來るのである。男が三十二名、女が四十五名でこの中の王者が親が許さぬ別れられぬ所謂添ふに添へない二人の家出が八組の十六名、家庭の不和から十七名(內女十三名)借金に責められてと言ふのが十七名(男十五名)辛いつとめがいやになつた藝酌婦さんタチが十二名、滿洲一旗組が四名(男三名)其他十九名(女十)となつてゐるのである。

新京の玄關口驛で發見された面白い二つの家出事件がある

一、公主嶺敷島町京乃屋と言ふ料理店の四十八才になるおかみさんは主人と折合はず大枚五千圓を懷に新京目ざして家出行をきめこんだが手配によつて下車した途端に捕つた、後追つて來た主人「金がなくなるまで氣まゝに遊ぶさ」で解決

一、城內共榮樓抱酌婦ヨシノくん(二十)は內地で初戀の男に捨てられて自暴自棄となり自ら好んで苦海へ、共榮樓に住み換へてからも酒の量は增すばかりでまともに稼業も出來ず夜も更けた四月始めの午前二時頃隙を覗つて家出、醉つ拂つた千鳥足で驛に至り夢圓らかな助役さんの枕元をさはがした末「裸になるがそれでも汽車は出せないか」などゝ無理難題を吹きかけたのである。こんな家出人は大方は驛詰の炯眼の巡査に發見される。

同詰所の丸山巡査氏に所謂第六感を聽くとこれ等家出人はおど／＼前後をふりかへつたり、女ならショールや襟卷で男は帽子を目深にかぶり中にふとするなど何となく不自然だと言ふのである。着物のつけ方が普通の旅行者と違つて何處か亂れており持ち物も無雜作に丸めた風呂敷包と言つたのが多く履物は大低お古、今一つは汽車の發車時間など調べる餘裕と周到さのない爲め時間外にぽつねん待合所あたりに居るのは定つて此の組の人タチださうである。これ等を綜合して監視すれば十中八九は誤りないといふのである。無理もないハナシである